

# 令和3年度第2回 八戸市健康福祉審議会

## 介護・高齢福祉専門分科会

日 時 令和4年2月17日（木）13:30～

場 所 八戸市庁 別館2階 会議室C

### 次 第

#### 1. 開会

#### 2. 議事

- |  |       |     |
|--|-------|-----|
| (1) 第8期八戸市高齢者福祉計画の実施状況について                 | …………… | 資料1 |
| (2) 八戸市介護給付適正化計画の実施状況について                  | …………… | 資料2 |
| (3) 第8期八戸市高齢者福祉計画に基づく介護サービス提供<br>体制の整備について | …………… | 資料3 |
| (4) 第8期八戸市高齢者福祉計画の変更について                   | …………… | 資料4 |
| (5) 令和2年度八戸市介護保険事業の概要について                  | …………… | 資料5 |

#### 3. 閉会

# 第 8 期八戸市高齢者福祉計画 実施状況

令和 3 年 12 月末現在

## 施策 1

高齢者が生きがいをもち、地域の担い手となるための健康・生きがいづくりの推進

### I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和3年度	令和5年度	令和7年度
健康状態が良い高齢者の割合※	79.0%	—	80.0%	81.0%
介護予防のための通いの場への参加割合※	9.4%	—	11.0%	12.5%
幸福感のある高齢者の割合※	81.6%	—	83.0%	85.0%
軽度者へのリハビリテーション（利用率）	支援1：0.54% 支援2：1.63% 介護1：2.88%	支援1：0.71% 支援2：1.63% 介護1：2.84%	支援1：0.60% 支援2：1.70% 介護1：2.90%	支援1：0.62% 支援2：1.72% 介護1：2.92%

※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の評価項目のため未把握（次回調査：令和4年度）

### II 実施状況

登録事務事業数 28 事業

- ・実施済 27 事業（新型コロナウイルス感染症の影響により中止している事務事業を含む）
- ・未実施 1 事業 →リハビリテーションサービスの推進（3月実施予定）

#### 1 健康づくりの推進（13 事業）

介護予防センターにおける介護予防普及啓発事業の実施等により、高齢者の健康づくり及び介護予防を推進した。

#### 2 地域共生社会の実現に向けた取組の推進（2 事業）

重層的支援体制整備事業の理解向上のため市庁内関係部署による研修会を開催するとともに、専門の相談員による障がい者に対する情報提供や助言等を行った。

#### 3 自立支援、介護予防・重度化防止の推進（8 事業）

介護予防・日常生活支援総合事業や介護予防センターにおける各種事業の実施等により、高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を図った。

#### 4 生きがいづくりの推進・社会参加の促進（5 事業）

バス特別乗車証の交付のほか、老人クラブに対する活動支援、鷗盟大学の運営等により、高齢者の生きがいづくりを推進するとともに高齢者の社会参加を促進した。

## 1 健康づくりの推進

事業名	はり・きゅう・あんまマッサージ施術費助成事業
担当課	高齢福祉課
概要	○はり・きゅう・あんまマッサージ施術費の一部を助成する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○70歳以上の高齢者、身体障害者手帳（1級から4級まで）及び愛護手帳の交付を受けている65歳以上の心身障害者に対し、はり・きゅう・あんまマッサージ施術助成券を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付枚数 3,195枚 交付人数 355人</li> <li>・使用枚数 1,327枚 使用人数 242人</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の心身機能向上と健康増進が図られた。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	ほっとサロン、三世代交流事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者の閉じこもりや孤独感の解消と、介護予防のためのほっとサロンを開催する。</p> <p>○三世代交流運動会、昔っ子遊び、三世代交流もちつき会、しめ飾り作りなどを開催する。</p>
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>①ほっとサロン事業            67サロンで448回開催、9,772人参加見込み</p> <p>②サロンリーダー研修会    2回開催</p> <p>③三世代交流事業            14回開催</p> <p>④ニュースポーツ講座        4回開催</p> <p>⑤シニアいきいき講座        9回開催</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和3年8月31日から9月30日まで、事業休止。（令和4年1月21日以降も2月28日まで事業休止見込み）</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の社会的孤立感が解消され、自立生活の助長につながった。</p> <p>○高齢者の社会参加の促進が図られた。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	老人いこいの家等運営事業
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者の健康づくりや仲間づくりのための集会施設を設置・運営する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和3年度施設利用者総数 24,186人  老人いこいの家臥牛荘 6,657人  老人いこいの家諏訪荘 4,402人  老人いこいの家青山荘 1,077人  老人いこいの家うみねこ荘 4,184人  老人いこいの家海浜荘 2,506人  老人福祉センター馬淵荘 4,144人  老人福祉センター南郷 1,216人</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和3年8月31日から9月30日まで、休館。(令和4年1月21日以降も2月28日まで休館見込み)</p> <p>【成果】</p> <p>○レクリエーションや趣味・教養活動の場の提供による心身の健康増進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度も継続予定

事業名	介護予防普及啓発事業
担当課	高齢福祉課
概要	○パンフレット等の作成・配布、有識者等による講演会や相談会、運動・栄養・口腔等に係る介護予防教室等を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防センターにおいて、個別相談や介護予防教室を開催した。  (個別相談) 体力測定：19人  もの忘れチェック：21人  栄養：3人  (介護予防教室) 運動・転倒予防：9回96人  認知症予防：6回30人  栄養改善：9回85人  口腔：1回16人</p> <p>【成果】</p> <p>○参加者が、運動や認知症予防等についての知識を習得し、自らの介護予防の取組につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	健康意識啓発事業
担当課	健康づくり推進課
概要	<p>○わが家の健康カレンダーを作成し、配布する。</p> <p>○広報はちのへにより、毎月の健康教室・健康相談を周知する。</p> <p>○ホームページを利用して情報を発信する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市で行っている健康に関する事業等を掲載した「わが家の健康カレンダー」を全世帯に配布した。</p> <p>○市で行っている健康に関する事業等について、広報はちのへやホームページを活用しタイムリーに周知した。</p> <p>【成果】</p> <p>○健康に関する事業等の情報を様々な媒体に掲載したことにより、市民に周知を図ることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	健康づくり団体等活動支援事業
担当課	健康づくり推進課
概要	<p>○食生活改善推進員養成研修会を開催する。</p> <p>○食生活改善推進員協議会と連携して、健康づくりを行う。</p> <p>○地域の健康づくりのリーダーである保健推進員を育成する。</p> <p>○保健推進員と連携した健康づくりを行う。</p> <p>○健康づくり推進協議会などの地域団体と連携して事業を行う。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○食生活改善推進員会員数 162人</p> <p>○食生活改善推進員協議会への支援 8回、72人</p> <p>○保健推進員数 629人</p> <p>○保健推進員中央研修会開催 1回 188人</p> <p>○保健推進員地区研修会開催 19地区、19回、387人</p> <p>○八戸の健康まもり隊ワーキング開催 3回、36人</p> <p>【成果】</p> <p>○令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、食生活改善推進員養成研修を中止した。食生活改善推進員協議会役員会や理事会などで会の活動が継続できるよう支援した。</p> <p>○保健推進員活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各地区2回計画されていた地区研修会が1回となったが、その他については感染対策を講じた上で年間計画通り開催した。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>○令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	健康まつり開催事業
担当課	国保年金課
概要	○健康に関する講演会、健康展、健康相談等を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○「八戸市健康パネル展」開催 令和3年10月16日（土）～20日（水） 入場者 約400人</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、例年開催していた「八戸市健康まつり」（健康に関する体験・展示ブース、公開講座）を中止し、規模を縮小した代替イベントとして実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>○市民の健康づくりに対する意識啓発が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	がん検診事業
担当課	健康づくり推進課
概要	○胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がんのがん検診を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○受診者数（令和3年12月末時点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・胃がん検診 8,076人</li> <li>・肺がん検診 9,902人</li> <li>・大腸がん検診 10,689人</li> <li>・乳がん検診 3,964人</li> <li>・子宮頸がん検診 6,843人</li> <li>・前立腺がん検診 3,983人</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○がんを早期発見し、早期に適切な治療を行うことにより、がんによる死亡者が減少した。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>国が指針で推奨されている5がん検診（胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診）は、これまでどおり公費助成を実施するが、指針外検診である前立腺がん検診については、公費助成の廃止を検討する。</p>

事業名	がん検診推進補助事業
担当課	健康づくり推進課
概要	○がん検診の受診率向上のため、検診無料クーポン券・検診手帳を配付するとともに、未受診者に対して受診を勧奨する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○子宮頸がん検診の自己負担（1,000円）が無料となるクーポン券を発送した。885人配付、うち補助人数55人（令和3年12月末現在）</p> <p>○乳がん検診の自己負担（1,000円）が無料となるクーポン券を発送した。1,346人配付、うち補助人数197人（令和3年12月末現在）</p> <p>【成果】</p> <p>○無料クーポン券の送付により、子宮頸がん・乳がん併せて計252人の検診受診に繋がった。（令和3年12月末現在）</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事業名	後期高齢者健診事業
担当課	国保年金課
概要	<p>○健康診査を行う。</p> <p>○「広報はちのへ」や「わが家の健康カレンダー」へ健診内容を掲載する。</p> <p>○受診率向上のため、未受診者への受診勧奨を行う。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○健診受診者数 2,955人（11月末現在）</p> <p>○受診率 9.11%</p> <p>○受診勧奨 27,588人</p> <p>【成果】</p> <p>○生活習慣病予防及び心身機能低下防止につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。



事業名	歯周病検診事業
担当課	健康づくり推進課
概要	○40・50・60・70歳の節目に、歯周病検診を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○4月 歯周病検診受診券を送付 12,445件  ○11月 歯周病検診未受診者に対し、はがきで個別受診勧奨実施 11,611件  ○受診者数 1,175人 受診率9.4%（令和3年12月末現在）</p> <p>【成果】</p> <p>○受診券を送付することで受診勧奨を実施し、更に一定期間を置いて未受診者に対し再勧奨することで、受診率向上につながった。  ○令和3年度は、再勧奨範囲を拡大したことで、前年度同時期と比較して、受診者数が増加した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事業名	後期高齢者歯科口腔健康診査事業
担当課	国保年金課
概要	○八戸市に住所を有する青森県後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、歯科口腔健康診査を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○受診者数 437人  ○受診率 1.35%</p> <p>【成果】</p> <p>○口腔機能低下や肺炎の予防につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	後期高齢者人間ドック事業
担当課	国保年金課
概要	○八戸市に住所を有する青森県後期高齢者医療制度の被保険者に対し、人間ドックの受診費用の一部を助成する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○受診者数 1,690人 ○受診率 5.21%</p> <p>【成果】</p> <p>○疾病の予防や重症化防止につながった。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

## 2 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

事業名	重層的支援体制整備事業
担当課	関係各課
概要	○対象者の属性を問わない包括的な相談支援、多様な社会参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制の整備を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○庁内研修会 1回  開催日：令和3年11月1日（月）  参加部署：福祉部6課（高齢者、障がい者、児童、生活困窮者支援）、健康づくり推進課（成人保健、ひきこもり支援等）、こども家庭相談室（ひとり親支援、DV支援等）、くらし交通安全課（消費生活相談、再犯防止関係）、建築住宅課（居住支援関係）</p> <p>【成果】</p> <p>○重層的支援体制整備事業に関わる庁内各部署における同事業への理解向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input type="checkbox"/> 継続                    <input checked="" type="checkbox"/> 拡大                    <input type="checkbox"/> 縮小                    <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>重層的支援体制整備事業に係る全庁的な理解促進を図り、連携体制の確保に向けて、関係機関・事業者との調整を行う。</p>

事業名	障がい者相談支援事業
担当課	障がい福祉課
概要	○専門の相談員による情報提供や助言、福祉サービスの利用支援、権利擁護のための必要な援助を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>・3法人（こころすこやか財団「青明舎」、清照会「ぴあみなと」、杏林会「ハートステーション」）に委託し、障がい者等の相談に応じた。（R3年度相談等支援件数（3法人合計）12,240件【R3.4～R3.12】）</p> <p>【成果】</p> <p>・障がい者、事業所の相談に応じ、障がい者が積極的にサービスを利用できるよう連携を強化することができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                    <input type="checkbox"/> 拡大                    <input type="checkbox"/> 縮小                    <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

### 3 自立支援、介護予防・重度化防止の推進

事業名	ほっとサロン、三世代交流事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者の閉じこもりや孤独感の解消と、介護予防のためのほっとサロンを開催する。 ○三世代交流運動会、昔っ子遊び、三世代交流もちつき会、しめ飾り作りなどを開催する。
令和3年度実施状況	【取組内容】 ①ほっとサロン事業 67 サロンで 448 回開催、9,772 人参加見込み ②サロンリーダー研修会 2 回開催 ③三世代交流事業 14 回開催 ④ニュースポーツ講座 4 回開催 ⑤シニアいきいき講座 9 回開催  ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和3年8月31日から9月30日まで事業休止。(令和4年1月21日以降も2月28日まで事業休止見込み)  【成果】 ○高齢者の社会的孤立感が解消され、自立生活の助長につながった。 ○高齢者の社会参加の促進が図られた。
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	介護予防普及啓発事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○パンフレット等の作成・配布、有識者等による講演会や相談会、運動・栄養・口腔等に係る介護予防教室等を開催する。
令和3年度実施状況	【取組内容】 ○介護予防センターにおいて、個別相談や介護予防教室を開催した。 (個別相談) 体力測定：19人 もの忘れチェック：21人 栄養：3人 (介護予防教室) 運動・転倒予防：9回96人 認知症予防：6回30人 栄養改善：9回85人 口腔：1回16人  【成果】 ○参加者が、運動や認知症予防等についての知識を習得し、自らの介護予防の取組につながった。
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	介護予防・日常生活支援総合事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○地域の高齢者を対象に、状態や必要性に合わせた様々なサービスを提供する。</p> <p>○地域の実情を踏まえ、要支援者等の多様なニーズに対応した介護予防サービスを提供する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防訪問介護相当サービス 3,923件</p> <p>○訪問型サービスA 26件</p> <p>○介護予防通所介護相当サービス 9,085件</p> <p>○通所型サービスC 231件</p> <p>内訳 ・運動機能向上 231件</p> <p>・認知症予防 0件</p> <p>・口腔機能向上 0件</p> <p>○訪問支援員養成研修（新型コロナウイルス感染症の影響により未開催）</p> <p>○訪問支援員の拡充を図るため、県介護基本技術講習を市が指定する研修に追加</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	介護予防ケアマネジメント事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者のうち要介護状態となるおそれの高い人に対し、心身の状況把握や要因分析などを行い、予防のための計画を作成する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市地域包括支援センター及び高齢者支援センターにおいて、要支援者及び介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者の介護予防プランを作成した。</p> <p>・従来相当サービス分 8,941件</p> <p>・住所地特例分等 143件</p> <p>・訪問型サービスA及び通所型・訪問型サービスC分 256件</p> <p>○市地域包括支援センターにおいては、介護予防プランと実際に提供されたサービス内容を突合し、毎月、青森県国民健康保険団体連合会に給付管理票を提出した。</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	地域回想法事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○懐かしい写真や生活用具などを用いて、自分自身が体験したことを語り合ったり、過去のことを思い巡らせたりすることで、認知機能低下を予防する回想法を地域で実施する。</p> <p>○地域回想法スクールの修了者が、地域において主体的に介護予防活動を実践できるよう支援する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域において回想法を実施する普及事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止となった。</p> <p>○介護予防センターにおいて実施する回想法スクールは、新型コロナウイルス感染拡大防止により、2クールの実実施計画だったが1クールの実施となった。実人員3人が10回参加した。修了後グループでの自主活動にはつながらなかった。</p> <p>【成果】</p> <p>○参加者の閉じこもり予防や認知機能低下予防につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○認知症サポーター等で構成する支援チーム「チームオレンジ」を整備し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症サポーターステップアップ講座の開催 11月15日及び29日の2日間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師 県若年性認知症総合支援センター松倉 典子氏、介護予防センター職員</li> <li>・内容 認知症の理解、対応の仕方（ロールプレイ）、相談先及びつなげ方（グループワーク）、チームオレンジの活動について等</li> <li>・受講者数 7人（そのうちチームオレンジへの新規登録に4人がつながった）</li> </ul> <p>○チームオレンジの活動 登録者計14人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動 計6回、延31人が参加した。</li> <li>・内容 認知症サポーターステップアップ講座及び認知症カフェでのボランティア等</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○認知症への知識や理解を深める市民が増加した。</p> <p>○認知症やその家族のニーズに合わせた支援を行う市民が増加した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	地域リハビリテーション活動支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○リハビリテーション専門職が、高齢者の有する能力を評価し改善の可能性を助言すること等により、介護予防の取組を総合的に支援する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防センターにおける理学療法士業務は、公益財団法人シルバーリハビリテーション協会へ委託した。</p> <p>○介護予防センターのリハビリテーション専門職に係る事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体操会（理学療法士・作業療法士） 274回</li> <li>・体力測定（理学療法士ほか） 19人</li> <li>・もの忘れチェック（作業療法士ほか） 21人</li> <li>・介護予防教室（理学療法士・作業療法士ほか） 9回</li> <li>・家族介護教室（理学療法士） 1回</li> <li>・集いの場（理学療法士・作業療法士ほか） 242回</li> <li>・介護予防アセスメント支援事業 0件</li> <li>・住宅改修及び福祉用具現地調査（介護保険課への協力） 2件</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の有する能力を評価し改善の可能性を助言すること等により、介護予防の取組を総合的に支援できた。</p> <p>○介護予防や在宅介護に関する知識の普及により、住み慣れた地域で自立した日常生活の継続につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	リハビリテーションサービスの推進
担当課	介護保険課
概要	○集団指導等を通じて、介護支援専門員へリハビリテーション（特に軽度者）を推進するよう周知する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>令和3年度は、3月に実施予定（非参集を想定）の集団指導で周知する予定。</p> <p>【成果】</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も周知を継続予定。</p>

#### 4 生きがいづくりの推進・社会参加の促進

事業名	老人クラブ活動支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○市内約 150 クラブに対して活動を支援するため、運営費の一部を補助する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○老人クラブ補助金（交付決定：140クラブ）            単位老人クラブが行う社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業の経費の一部を補助（1クラブ年額46,560円上限）</p> <p>○老人クラブ連合会補助金            八戸市老人クラブ連合会が行う運営事業費、特別事業費、健康づくり事業費、活動支援体制強化事業費の一部を補助。</p> <p>○社会奉仕活動等促進業務(委託業務)            老人クラブが行う社会奉仕活動の促進、老人クラブの加入促進及び活性化に係る業務等を八戸市老人クラブ連合会に委託。</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の社会参加促進及び高齢者福祉の向上につながった。            ○地域貢献及び介護予防（生きがいづくり・仲間づくり）が促進された。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	<p>令和4年度以降も事業継続予定。            ○クラブ数及び会員数が減少傾向にあることから、活動の活性化及び運営の持続性向上が課題。</p>

事業名	シニアはつらつポイント事業
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者が介護施設などで行ったボランティア活動に対して、はちのへ共通商品券との交換や福祉団体への寄付ができるポイントを付与する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から令和3年度の事業を休止。</p> <p>※令和4年4月より事業を再開した場合の実施計画（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年4月 八戸市社会福祉協議会と委託契約</li> <li>・令和4年4月～ ポイント手帳の作成、研修会の準備等</li> <li>・令和4年7月～ ポイント手帳の配付、研修会開催、ボランティア活動再開</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>※事業休止中</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	<p>令和4年度以降も事業継続予定。            ○コロナ禍における活動内容と活動再開時期の検討を行う。            ○はちのへ共通商品券の販売終了に伴う代替品（商品券）を決定、ポイントとの交換を開始。</p>



事業名	ボランティアセンター運営事業（民間）
担当課	福祉政策課 ※実施主体：社会福祉法人八戸市社会福祉協議会
概要	○ボランティア活動に関する相談、情報提供を行うとともに、講座等を開催する。 ○ボランティア関係団体等との連絡調整を行う。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○ボランティア相談窓口の設置 登録数 26 団体、個人 28 人</p> <p>○ボランティア活動メニュー発行 通年 34 件・短期 16 件</p> <p>○ボランティア派遣数 5 件 11 人</p> <p>○ボランティア活動の情報発信 ホームページ随時更新、広報紙発行 3 回</p> <p>○ボランティア推進校事業 15 校</p> <p>○出前講座（車椅子体験・高齢者疑似体験・アイマスク・点字体験） ※新型コロナウイルスのため中止</p> <p>○各種講座の開催 ボランティア講座、点字体験講習会、福祉体験学習サポーター養成講座 ※新型コロナウイルスのため中止</p> <p>知的障がい者体験講座 1 回 17 人（親子 5 組ほか）</p> <p>○ボランティア・市民活動フェスティバルの開催 ※新型コロナウイルスのため中止</p> <p>○「災害ボランティアネットワーク八戸」連絡会 1 回</p> <p>【成果】</p> <p>○ボランティア推進校、知的障がい者体験講座等、低学年から福祉体験を通して福祉意識の向上や子育て世代への地域福祉への意識啓発が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>コロナウイルス感染拡大により、計画していた講座や出前講座、ボランティア市民活動フェスティバルは中止となったが、「共に生きる社会」を目指し、今後も事業を継続して福祉意識の向上を図りたい。</p>

事業名	鷗盟大学運営事業
担当課	高齢福祉課
概要	○満60歳以上の市民が入学できる2年制の大学を運営し、一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目を学習する機会を提供する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○一般教養科目及び専門科目（生活福祉科・園芸科）の学習機会を提供</p> <p>○学生数（各学年定員105人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1学年 42人（生活福祉科29人、園芸科13人）</li> <li>・2学年 74人（生活福祉科56人、園芸科18人）</li> </ul> <p>○総合美術展（令和3年11月20～21日開催）</p> <p>○クラブ活動やボランティア活動を自主的に実施</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和3年8月31日から9月30日まで休校。（令和4年1月21日以降も2月28日まで休校予定）</p> <p>【成果】</p> <p>○学習機会の提供による生きがいづくりと社会参加が促進された。</p> <p>○新型コロナウイルス感染防止に対応した学習環境が整備された。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続            <input type="checkbox"/> 拡大            <input type="checkbox"/> 縮小            <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	高齢者バス特別乗車証交付事業
担当課	高齢福祉課
概要	○70歳以上の高齢者を対象に、1年間利用可能なバス特別乗車証を交付する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○70歳以上の高齢者に対し、市交通部（市営バス）・岩手県北自動車株式会社（南部バス）の市内乗合バス運行路線に乗車できる特別乗車証を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付者数 9,979人</li> </ul> <p>○十和田観光電鉄株式会社の運行路線を1キロメートル以上利用しなければ利用可能区間に接続できない地域の対象者には、同社のバス回数券も交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付者数 11人</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○外出支援による生きがいづくりや社会参加の促進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続            <input type="checkbox"/> 拡大            <input type="checkbox"/> 縮小            <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。（紙の乗車券から地域連携ICカード「ハチカ」での交付に変更予定）</p>

## 施策 2

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活していくための地域包括ケアシステムの構築・深化

### I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和3年度	令和5年度	令和7年度
地域包括支援センターの認知度※	27.6%	—	33.4%	35.0%
市地域包括支援センター及び高齢者支援センターの総合相談件数	9,984件	8,265件	10,000件	10,500件
認知症サポーター養成講座の受講者数（延べ人数）	19,882人	20,181人	25,800人	29,000人

※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の評価項目のため未把握（次回調査：令和4年度）

### II 実施状況

登録事務事業数 36事業

- ・実施済 36事業（新型コロナウイルス感染症の影響により中止している事務事業を含む）
- ・未実施 0事業

#### 1 地域包括支援センターの体制強化（4事業）

市内12圏域における委託型地域包括支援センターの設置・運営や各種研修会の開催等により、高齢者を支援する体制の強化を図った。

#### 2 在宅医療・介護連携の推進（8事業）

ICTツールの活用や意見交換会等の実施により、多職種連携を推進した。

#### 3 認知症施策の推進（12事業）

認知症サポーター養成講座等の各種事業の実施により、認知症に対する正しい知識の啓発を図るとともに、認知症の人やその家族に対する支援を行った。

#### 4 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進（3事業）

生活支援コーディネーターの配置等により住民に対する介護予防の意識醸成を図った。

#### 5 地域ケア会議の推進（3事業）

高齢者の個別課題、地域の共通課題を関係者で共有し解決を図るとともに、関係者間の調整、ネットワーク化、新たな資源開発や政策形成を図るために会議を開催した。

#### 6 高齢者の居住安定に係る施策との連携（6事業）

養護老人ホームの入所措置や老人福祉施設に対する指導監査等を実施した。

## 1 地域包括支援センターの体制強化

事業名	地域包括支援センター運営事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○市内 12 圏域に委託型地域包括支援センターを設置して、包括的支援及び介護予防支援を行う。</p> <p>○市は基幹型センターとして、委託型センターを統括し、指導・助言等の後方支援を行う。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防把握事業（実態把握） 2,767 件</p> <p>○介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 209 回</p> <p>○地域介護予防活動支援事業（ボランティアの育成・活用） 194 回</p> <p>○総合相談支援（一般・困難・虐待） 8,265 件</p> <p>○地域ケア会議個別会議 54 回、地域ケア会議圏域会議 8 回</p> <p>○認知症地域支援推進員の配置 24 人</p> <p>○町内見守りネットワーク 38 町内</p> <p>○委託型センターの事業評価の実施（6月）</p> <p>【成果】</p> <p>○より地域に密着した活動やネットワーク構築の促進につながった。</p> <p>○地域における高齢者へのきめ細かな支援等が実施できた。</p> <p>○センター運営に係る業務水準やサービス水準の向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	八戸市地域包括支援センター運営協議会の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○地域包括支援センターの適切、公正かつ中立な運営を図るため、八戸市地域包括支援センター運営協議会を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期日 令和3年7月14日（木）</li> <li>・出席委員 8名</li> <li>・議 事 ①令和2年度地域包括支援センター事業報告</li> <li style="padding-left: 2em;">②令和3年度地域包括支援センター事業計画</li> </ul> <p>○第2回運営協議会（令和4年2月9日開催予定）</p> <p>【成果】</p> <p>○センターの運営に関する課題や改善点が認識できた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るよう、地域における連携・協働の体制づくりを行うとともに、個々の介護支援専門員を支援する。</p> <p>○地域包括支援センター職員や、介護支援専門員の資質向上を図ることを目的とした研修会を開催する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回包括的支援事業研修会  ・開催日 7月12日(月)  ・受講者 68人  ・テーマ「口腔ケアの重要性 ～ケアマネジメントの視点～」</p> <p>○第2回包括的支援事業研修会  ・開催日 10月5日(火)  ・受講者 92人  ・テーマ「認知症情報連携ツールの活用方法」  「高齢者虐待防止のための連携 ～認知症状のある場合～」</p> <p>○第3回包括的支援事業研修会  ・開催日 11月17日(水)  ・受講者 97人  ・テーマ「高次脳機能障害のある方への支援 ～アセスメントの重要性～」</p> <p>【成果】</p> <p>○アンケート結果から各回の受講者80%以上が内容を理解でき、知識の普及が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	高齢者福祉合同研修事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○介護・福祉サービス事業に携わる関係者、介護・福祉に関心のある住民や高齢者福祉に携わる行政職員等を対象とした研修会を開催する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○高齢者福祉合同研修会  ・開催日 令和3年11月10日(水)  ・方法 ハイブリッド形式(各市町村会場及びオンライン配信)  ・受講者 289人(うち八戸市151人)  ・テーマ 「グループケア・看取りについて(基礎編)  ～支える・つながるチームケア～」  ・講師:西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏</p> <p>【成果】</p> <p>○今年度、ハイブリッド形式で開催したことで、例年より研修会の受講者が増加し、地域で共通の課題の認識や知識の普及が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

## 2 在宅医療・介護連携の推進

事業名	地域の医療・介護資源の把握
担当課	高齢福祉課
概要	○医療と介護の施設情報をまとめた「はちのへ圏域医療・介護連携マップ」をWeb上で公開し、医療・介護関係者や地域住民へ情報を提供する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○圏域町村のホームページに「はちのへ圏域医療・介護連携マップ」のリンクを掲載</p> <p>【成果】</p> <p>○掲載事業所数は1,107件（うち圏域町村299件）。</p> <p>○月間ページビュー（PV）数は平均10,800PV。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
担当課	高齢福祉課
概要	○医療と介護の専門職による連携に関する課題の抽出と対応策を検討することを目的に、多職種連携意見交換会を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回医療と介護の多職種連携意見交換会を開催(R3.9.29)。 検討内容は以下のとおり。</p> <p>(1) 高齢者の救急搬送の現状について</p> <p>(2) 救急時における医療情報の活用について</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の救急搬送が増加している一方で、蘇生処置を望まない傷病者への対応が課題となっていることについて、医療・消防・介護・行政等が共有し、連携した取り組みや住民への啓発の必要性について確認した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
担当課	高齢福祉課
概要	○在宅医療と介護が途切れることなく一体的に提供されるよう、主治医・副主治医制の構築を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○ICT ツール活用による医療と訪問看護ステーションの連携、及び主治医副主治医制の導入といった在宅医療と介護の一体的に提供される体制構築を目指す。</p> <p>【成果】</p> <p>○「はちのへ圏域医療・介護連携マップ」に掲載されている163の市内医療機関のうちICTツールを活用しているのは24機関にとどまっている。</p> <p>○訪問看護ステーションは市内35事業所うち、24事業所と約7割が登録しており在宅療養に取り組んでいる。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	医療・介護関係者の情報共有の支援
担当課	高齢福祉課
概要	○情報共有するためのツールの作成及びICTの活用により、医療・介護関係者間の情報共有の支援を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○在宅医療及び介護の専門職がICTツールを活用することで、関係者間においてタイムリーな情報共有が可能となり、効率的で適切なケアの実践、医療依存度の高い利用者や看取りの利用者を在宅で支えることが可能となっている。</p> <p>○入退院調整ルールの手引きの活用し入退院時における医療介護の専門職の情報共有を図っている。</p> <p>【成果】</p> <p>○市内外の医療機関、薬局、介護サービス事業所、障害サービス事業所等、令和3年12月現在の登録事業所数は266となっている。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	在宅医療・介護関係者に関する相談支援
担当課	高齢福祉課
概要	○医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターを配置する在宅療養相談窓口を設置・運営する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市医師会内に委託し、在宅療養に関する相談窓口を設置。市民からの相談のほか、医療・介護の専門職からの相談に対応している。</p> <p>【成果】</p> <p>○令和3年度12月末までの相談件数は、一般住民17件、支援機関12件、計29件となっている。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	医療・介護関係者の研修
担当課	高齢福祉課
概要	○医療・介護関係者の多職種を対象に、相互理解や情報共有等による関係の構築及び連携促進を目的に、多職種連携研修会を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和3年度八戸市医療と介護の多職種連携研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 12月1日(水)</li> <li>・受講者 96人</li> <li>・テーマ「アドバンス・ケア・プランニング ACPとは「なに？」&amp;「どのように」</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○アンケート結果から受講者の100%から理解できたとの回答があり、知識の普及を図ることができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。



事業名	地域住民への普及啓発
担当課	高齢福祉課
概要	○地域住民を対象に、在宅医療・介護サービスの普及啓発を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○パンフレットやホームページにて在宅医療・介護連携推進事業について周知している。</p> <p>○認知症ケアパスについて改訂を行い、庁内デジタルサイネージにて周知している。</p> <p>【成果】</p> <p>○在宅療養・介護サービスについて市民に広く浸透している。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携
担当課	高齢福祉課
概要	○医療機関と介護支援専門員等の関係者間で入退院の際に円滑に引継ぎを行うため、情報提供方法等に関する二次医療圏共通の入退院調整ルールを運用する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○県が令和3年3月作成した「八戸地域保健医療圏域における病院とケアマネジャーの入退院調整ルールの手引き改訂版」についてのモニタリングは令和2年度で終了している。</p> <p>○運用の現状及び課題の把握については、八戸市在宅療養相談窓口を委託している八戸市医師会が「在宅療養支援における医療と介護連携に関するアンケート調査を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>○在宅療養支援を行うにあたり、その連携が必ずしも十分ではないとの調査結果をもとに、医療介護の専門職による課題の共有のほか、解決に向け取り組むこととしている。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

### 3 認知症施策の推進

事業名	認知症サポーター養成事業
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する正しい知識の普及啓発と、認知症の人を支援するボランティアの育成を目指す。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症サポーター養成講座の開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数 6回、受講者数 159人（累計受講者数 20,181人）</li> <li>・受講内訳は、一般市民2回、鷗盟大学生1回、小学生1回、金融機関職員2回</li> <li>・6回中、オンラインによる講座の開催は、2回</li> </ul> <p>○新型コロナウイルス感染拡大により中止になった講座は、2回あった。</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症に対する正しい知識を持った市民の増加につながった。</p> <p>○圏域毎のきめ細やかな認知症対策の体制づくりにつながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	キャラバン・メイト支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイトの養成及び活動の支援を実施する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○活動キャラバン・メイト登録 95人</p> <p>○認知症サポーター養成講座の開催に協力したキャラバン・メイト 延13人</p> <p>○オンラインによる認知症サポーター養成講座の見学及び、対応したキャラバン・メイトとの打合せを行った。</p> <p>【成果】</p> <p>○コロナ禍における認知症サポーター養成講座開催に向けた課題の抽出ができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症サポーター等で構成する支援チーム「チームオレンジ」を整備し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症サポーターステップアップ講座の開催 11月15日及び29日の2日間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師 県若年性認知症総合支援センター松倉典子氏、介護予防センター職員</li> <li>・内容 認知症の理解、対応の仕方（ロールプレイ）、相談先及びつなげ方（グループワーク）、チームオレンジの活動について等</li> <li>・受講者数 7人（そのうちチームオレンジへの新規登録に4人がつながった）</li> </ul> <p>○チームオレンジの活動 登録者計14人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動 計6回、延31人が参加した。</li> <li>・内容 認知症サポーターステップアップ講座及び認知症カフェでのボランティア等</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○認知症への知識や理解を深める市民が増加した。</p> <p>○認知症やその家族のニーズに合わせた支援を行う市民が増加した。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症フォーラムの開催
担当課	高齢福祉課
概要	○市民が認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの重要性を理解するほか、認知症に関わる各種団体が連携を深めることを目的に講演会を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。</p> <p>【成果】</p> <p>※開催中止</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>コロナ禍における開催方法等の検討をしながら、令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	本人のつどいの開催
担当課	高齢福祉課
概要	○軽度の認知機能低下のある人を対象に、病気の正しい理解と受容、閉じこもり予防や仲間づくりにつなげることを目的に本人同士が情報交換をする「本人のつどい」を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○毎月1回開催、計7回  ※新型コロナウイルス感染拡大により、2回中止した。  ※12月は、認知症カフェと合同開催した。</p> <p>○対象者 軽度の認知機能低下があり、要介護（要支援）認定を受けおらず、家族の送迎や公共交通機関を利用して自分で来所できる方</p> <p>○登録者 2人  ○参加者 延7人  ○内容等 本人の取り組みたいことを話し合いで決め実施（俳句づくり、百人一首、作品づくり、ニュースポーツ等）</p> <p>【成果】</p> <p>○閉じこもり予防により、認知機能の維持ができた。  ○重症化防止に向けた本人の意欲向上や、自信を取り戻すことにつながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症カフェの開催
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報共有し、お互いを理解し合うことを目的に「認知症カフェ」を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○10月は、新型コロナウイルス感染拡大により中止した。  ○11月12日 認知症カフェ情報交換会の開催  ・参加者 現在休止している市内の認知症カフェを主催する民間法人代表者4人、地域包括支援センター職員2人、介護予防センター職員6人  ・内容 過去の開催時の様子や課題、今後の再開の見込み等について  ○12月6日 第1回認知症カフェはちのへ開催  ・参加者 計17人  【内訳】 認知症本人3人、軽度認知障害1人、家族5人、一般市民2人、チームオレンジ6人  ・内容 自己紹介、アイスブレイク、交流タイム（認知症になってもあったらいいなと思うもの）</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症の人やその家族が、地域の人やボランティアと交流し、お互いを理解し合うことができた。  ○チームオレンジのメンバーが、認知症の人やその家族へのきめ細やかな支援を行い、今後の活動についてイメージができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	地域回想法事業【再掲】			
担当課	高齢福祉課			
概要	<p>○懐かしい写真や生活用具などを用いて、自分自身が体験したことを語り合ったり、過去のことを思い巡らせたりすることで、認知機能低下を予防する回想法を地域で実施する。</p> <p>○地域回想法スクールの修了者が、地域において主体的に介護予防活動を実施できるよう支援する。</p>			
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域において回想法を実施する普及事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止となった。</p> <p>○介護予防センターにおいて実施する回想法スクールは、新型コロナウイルス感染拡大防止により、2クールの実施計画だったが1クールの実施となった。実人員3人が10回参加した。修了後グループでの自主活動にはつながらなかった。</p> <p>【成果】</p> <p>○参加者の閉じこもり予防や認知機能低下予防につながった。</p>			
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>			

事業名	認知症地域支援推進員の配置			
担当課	高齢福祉課			
概要	<p>○医療機関や介護サービス及び地域の関係機関との連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う認知症地域支援推進員を配置する。</p>			
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症地域支援推進員の配置 計31人                  内訳：市地域包括支援センター 5人                  高齢者支援センター 24人                  介護予防センター 2人</p> <p>【成果】</p> <p>○市民、関係機関への認知症の知識及び相談先の普及啓発を行うことができた。  ○認知症に関わる医療・介護等の支援ネットワーク構築の促進につながった。  ○地域における認知症の人やその家族に対し、きめ細やかな支援等が実施できた。</p>			
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>			

事業名	認知症ケアパスの作成・配布
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症の進行状況に合わせ、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければ良いか、標準的な流れをまとめた認知症ケアパスを作成・配布する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症ケアパスの配布 2000冊</p> <p>○認知症ケアパスの掲載 ホームページ、健康カレンダー等に掲載</p> <p>○認知症ケアパスのPR動画配信及び動画の続編版の作成 随時配信、11月～続編版の追加配信</p> <p>○認知症ケアパス改訂版の作成 2月完成予定</p> <p>【成果】</p> <p>○市民や関係機関等に、認知症の進行状況に合わせた医療・介護サービスの内容や相談先等の周知を行うことができた。</p> <p>○動画配信等を通じて若い世代にも認知症ケアパスの普及ができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症初期集中支援チーム
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族に対し、訪問や観察・評価、家族支援等の初期支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○チーム設置数 直営1か所（市地域包括支援センター）</p> <p>○チーム員 50人 内訳：非常勤嘱託医 1人 市地域包括支援センター 7人 高齢者支援センター 38人 介護予防センター 4人</p> <p>○チーム員会議 5回実施（偶数月）</p> <p>○支援チーム対応人数 6人（実人数）</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制構築の促進につながった。</p> <p>○認知症の人に必要な医療や介護サービスの導入や家族支援等に結びついた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症の人を抱える家族のつどいの開催（民間）
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症の人を介護する家族同士が互いの体験を語り合い、精神的な負担や不安の解消を図る家族のつどいを開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防センターで交流ができるように「認知症の人と家族の会」に協力した。  4月17日（土）13人  6月19日（土）10人  10月16日（土）15人  12月18日（土）11人  ※8月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。  合計4回開催、延べ49人が参加した。</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症の人を抱える家族同士が体験を語り合うことで、精神的な負担や不安の解消につながる事ができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	あんしんカード事業
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症等により自宅に戻ることができなくなる恐れがある人の情報を事前に市と警察署に登録する。 ○登録者が保護された際には、速やかに家族等に連絡を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○登録者総数            360人  新規登録者数        65人  登録抹消者数        35人  ○ホームページ等を活用し、地域住民に対して事業を周知した。  ○民生委員民生委員会長会において、パンフレットを配布し事業を周知した。</p> <p>【成果】</p> <p>○地域住民への事業周知により、認知症高齢者の見守り支援体制構築も促進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。

#### 4 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進

事業名	生活支援コーディネーターの配置
担当課	高齢福祉課
概要	○資源開発、ネットワーク構築、ニーズと取組（生活支援サービス）のマッチングを行う生活支援コーディネーターを、市の区域（第1層）及び日常生活圏域（第2層）に配置する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1層生活支援コーディネーター 2人（市高齢福祉課内に配置） ○第2層生活支援コーディネーター 24人（高齢者支援センター12カ所×2人配置）</p> <p>【成果】</p> <p>○住民に対する介護予防の意識醸成 ○住民に対する町内見守りネットワークの意識醸成 ○住民から配食サービスなどの生活支援サービスの相談対応 ○高齢者のゴミ捨てニーズと社会福祉法人の公益的な取組のマッチング</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	八戸市生活支援体制整備推進協議会（第1層協議体）の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○生活支援コーディネーターを補完し、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進する協議会を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回八戸市生活支援体制整備推進協議会（8月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催方法 書面決議</li> <li>・議事 ①市内25地区の通いの場マップ等の作成 ②地域包括ケアシステム推進学生サポーター養成研修の開催 ③住み慣れた地域での生活を考えるワークショップの開催 ④生活支援コーディネーターの変更</li> </ul> <p>○第2回八戸市生活支援体制整備推進協議会（2月予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催方法 書面決議</li> <li>・議事 ①市内25地区の通いの場マップ等の作成報告 ②地域包括ケアシステム推進学生サポーター養成研修の開催報告 ③生活支援コーディネーターの変更</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○通いの場マップの見える化による地区ごとの空白地区の把握 ○学生サポーター養成研修を修了したことによる学生の意識醸成 ○市内12カ所の日常生活圏域ごとに配置する生活支援コーディネーターの確保</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>



事業名	ワークショップ（第2層協議体）の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○住民ニーズの把握と自助や互助の取組を促進するため、日常生活圏域ごとにワークショップを開催する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年1月29日 八戸市立東公民館 対象地区＝東地区住民</li> <li>・令和4年2月19日 八戸市立南郷公民館 対象地区＝南郷地区住民</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>※開催中止</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

## 5 地域ケア会議の推進

事業名	地域ケア会議個別会議の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○個別ケースの課題解決を図るとともに、地域支援ネットワークの構築や自立支援に資するケアマネジメント支援、地域課題の把握を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>地域ケア会議個別会議は54回開催し、主な内訳は以下の通りとなった。</p> <p>○サービスに関するもの 33回          ○認知症・精神疾患に関するもの 20回          ○地域における集いや見守りに関するもの 1回</p> <p>【成果】</p> <p>○関係者での情報共有、情報提供が行われた。          ○サービス調整による関係者の支援、連携が行われた。          ○見守りネットワークを活用した集いの場づくりを検討した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	地域ケア会議圏域会議の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○地域支援ネットワークの構築を図るとともに、地域ケア会議個別会議等を通じて把握した地域課題の解決に向けた検討を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>地域ケア会議圏域会議は8回開催し、主な内容は、集い・見守りに関するものであった。</p> <p>【成果】</p> <p>○コロナ禍、コロナ後における介護予防のあり方について検討された。          ○地域の見守り体制構築について、再検討が行われた。          ○これからの地域づくりについて現状把握と意見交換が行われた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	地域ケア会議推進会議の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○地域ケア会議個別会議及び地域ケア会議圏域会議で把握した地域課題の総合調整を図り、地域づくり及び地域に必要な資源開発の検討並びに地域課題の解決を図る施策の立案及び社会基盤の整備に向けた検討を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域ケア会議推進会議（予定） 包括支援センター運営協議会（令和4年2月9日）に位置付けて開催予定。</p> <p>【成果】</p> <p>○地域課題の整理につなげる。 ○関係者間での課題の共有、ネットワークの強化につなげる。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

## 6 高齢者の居住安定に係る施策との連携

事業名	老人ホーム入所措置事業
担当課	高齢福祉課
概要	○環境上や経済上等の理由により、在宅で生活が困難な高齢者を養護老人ホームへ入所させる。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○長生園（定員 50 人）の入所者数 50 人 うち八戸市措置者数 38 人 市外の市町村からの措置者数 12 人</p> <p>○八戸市から市外施設への措置者数 12 人 晴ヶ丘老人ホーム（六戸町）8 人、津軽ひかり荘（弘前市）4 人</p> <p>○八戸市の総措置者数 50 人</p> <p>【成果】</p> <p>○心身や環境、経済的に家庭での養護が難しい高齢者について、養護老人ホームへ入所措置を行い高齢者福祉の向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定

事業名	老人福祉施設等整備支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○老人福祉施設等の改築や設備導入等経費に対する補助を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>老人福祉の向上を図るため、社会福祉法人が行う特別養護老人ホーム整備事業に要する経費について補助金を交付する。</p> <p>○特別養護老人ホーム及び併設のショートステイ 老朽化による改築1か所</p> <p>【成果】</p> <p>工事の進捗率が低いため成果なし。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	工事進捗の遅延により令和4年度に予算を繰越して継続予定。

事業名	軽費老人ホーム運営支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○軽費老人ホームの運営経費（事務費）に対する補助を行う。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>老人福祉の向上を図るため、社会福祉法人が設置する軽費老人ホーム運営に要する経費について補助金を交付した。</p> <p>○軽費老人ホーム 5カ所 定員 170人</p> <p>【成果】</p> <p>補助金の交付により、入居者が負担する事務費について低所得者の負担軽減が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	生活支援ハウス運営事業
担当課	高齢福祉課
概要	○60歳以上で家族の支援が難しく、1人暮らしに不安のある方に、一時的に居住を提供する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○施設数                                      2施設</p> <p>○利用者数（実人数）                      18人</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者に対し、生活支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することができた。</p> <p>○高齢者が安心して生活を送ることができ、高齢者の福祉の増進を図ることにつながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	老人福祉施設等への指導・監督
担当課	高齢福祉課
概要	○老人福祉施設等の運営や処遇が適正となるよう、指導や助言を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>実地及び書面にて一般指導監査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○養護老人ホーム 1か所</li> <li>○特別養護老人ホーム 12か所</li> <li>○軽費老人ホーム 5か所</li> <li>○実地9か所、書面9か所</li> </ul> <p>実地にて立入検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有料老人ホーム 7か所</li> <li>○サービス付き高齢者向け住宅 2か所（3回）</li> <li>○定期7か所、臨時2か所（3回）</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>指導及び助言により、法人の運営や処遇が適正に行われるようになり、改善が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	老人福祉法の届出
担当課	高齢福祉課
概要	○老人福祉施設等の設置・運営に関する各種届出の受理・審査を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>老人福祉施設 受理件数 2件</p> <p>有料老人ホーム 受理件数 34件</p> <p>【成果】</p> <p>速やかに届出され、記載内容に相違ない運営がなされた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

### 施策3

## 介護が必要な人とその家族の生活全体を支える介護サービスの充実

### I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和3年度	令和5年度	令和7年度
第1号被保険者における中重度者認定率の割合	10%	10%	11%	11%
「青森県介護サービス事業所認証評価制度」の認証法人	8法人	10法人	9法人	10法人
介護ロボットの活用事業所	9%	10%	10%	12%

### II 実施状況

登載事務事業数 13事業

- ・実施済 13事業（新型コロナウイルス感染症の影響により中止している事務事業を含む）
- ・未実施 0事業

#### 1 適正な介護サービス提供体制の整備（4事業）

介護サービス基盤整備の強化のため、公募等により介護施設等の整備事業者を選定した。

#### 2 介護人材の確保と資質の向上（5事業）

中学1年生に昨年度作成した介護職PR冊子を配付するとともに、中学・高校で出前講座を行い、介護職のイメージアップを図った。

また、出前講座からダイジェスト動画を作成し、中学・高校へ向けて配信した。

#### 3 介護保険制度の適正な運営（4事業）

介護保険事業所に対して、実地指導を実施した。自己点検シートに今年度の改正内容を盛り込み、各項目の進捗状況を確認するとともに、適宜助言を行った。

## 1 適正な介護サービス提供体制の整備

事業名	特別養護老人ホームの増床
担当課	高齢福祉課、介護保険課
概要	○特別養護老人ホームの増床（20床）に係る整備を実施する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>事業計画書の内容を精査した結果、実施法人（1法人）を決定した。</p> <p>【成果】</p> <p>※来年度以降整備（着工）予定</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度より整備に着工できるよう、4年度当初予算に補助金を計上した。</p>

事業名	特別養護老人ホームへの転換
担当課	高齢福祉課、介護保険課
概要	○既存の短期入所生活介護から、特別養護老人ホーム（10床）への転換を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>既存の短期入所生活介護（ショートステイ）の一部を特別養護老人ホームへ10床転換した。</p> <p>【成果】</p> <p>特別養護老人ホームの定員数が増加したことにより、少しではあるが入所待機者の解消につながり、高齢者福祉の向上が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>整備の必要がないことから令和3年度で事業完了した。</p>



事業名	特定施設への転換
担当課	介護保険課
概要	○既存の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅から、特定施設（60床）への転換を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○公募により、整備事業者を選定した。  募集期間：令和3年10月1日（金）～11月15日（月）  選考会：令和4年1月21日（金）  選定事業所：2事業所</p> <p>※応募状況により、過不足が生じた場合は、転換床数を調整することがあります。</p> <p>【成果】</p> <p>介護サービス基盤整備の強化のため、整備事業者を選定することができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続            <input type="checkbox"/> 拡大            <input type="checkbox"/> 縮小            <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度より整備できるよう、県・事業者との調整を行う。</p>

事業名	地域密着型サービスの整備
担当課	介護保険課
概要	<p>○認知症状への対応不安の軽減を図るため、グループホーム（18床）を整備する。</p> <p>○夜間の排泄、医療と介護の両方が必要な人の増加に対応するため、定期巡回・随時対応型訪問介護看護（1か所）、小規模多機能型居宅介護又は看護小規模多機能型居宅介護（いずれか1か所）を整備する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○公募により、整備事業者を選定した。  募集期間：令和3年10月1日（金）～11月15日（月）  選考会：令和4年1月21日（金）・1月24日（月）  選定事業所：グループホーム（1事業所）  定期巡回・随時対応型訪問介護看護（1事業所）  看護小規模多機能型居宅介護（1事業所）</p> <p>【成果】</p> <p>介護サービス基盤整備の強化のため、整備事業者を選定することができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続            <input type="checkbox"/> 拡大            <input type="checkbox"/> 縮小            <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度より整備できるよう、県・事業者との調整を行う。</p>

## 2 介護人材の確保と資質の向上

事業名	介護の仕事理解促進事業
担当課	介護保険課
概要	○中高生及び保護者・教職員に対し、介護職の魅力を発信する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>介護福祉士養成施設への進学や、将来の職業の選択肢として考えてもらえるよう、市内介護事業所職員に講師を依頼し、介護職 PR 冊子を用いて出前講座を実施。</p> <p>○介護職 PR 冊子配布 令和3年7月 市内中学校 26校 1年生 1,900人に対し配付</p> <p>○出前講座 中学校 1校 生徒 23名 内容：生徒の事前質問を基に講義 マッスルスーツ体験 高等学校 1校 生徒 27名 内容：職業人と語る会（介護・福祉分野）</p> <p>○「介護出前講座」PR 動画配信 中学校で実施の出前講座からダイジェスト動画を作成・配信（中学・高校へ向け限定配信）</p> <p>【成果】</p> <p>実施したアンケートより、「興味を持った」生徒の割合が多く、イメージアップにつながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年以降も事業継続予定

事業名	介護人材のすそ野の拡大
担当課	介護保険課
概要	○介護助手雇入れ等に関する支援事業について周知する。 ○「介護基本技術講習」の受講を促進する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護助手雇入れ等に関する支援事業（介護の支え手「介護サポーター」採用事業）を行っている県社会福祉協議会について、市ホームページ介護人材確保のページにリンクを貼付。</p> <p>○「介護基本技術講習」について、来庁者にも周知できるようチラシやポスターを窓口に設置。</p> <p>【成果】</p> <p>資格が無くても、介護現場への就労を希望する人へ周知することができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年以降も周知継続予定

事業名	介護支援専門員向け研修
担当課	介護保険課
概要	○実地指導、ケアプラン点検、地域ケア会議等を通じて、ケアマネジメントスキルの向上を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○実地指導 居宅介護支援事業所 10件 介護保険施設等 2件</p> <p>○ケアプラン点検 79件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実地指導における点検 56件</li> <li>・給付実績から抽出 他 16件</li> <li>・ケアプラン検証 7件</li> </ul> <p>*地域ケア会議での検証1件 新型コロナ感染拡大防止のため一部は高齢者支援センターの主任介護支援専門員等の参加を得て検証を実施。</p> <p>○認定調査員等研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定適正化への取り組み内容、認定調査の留意点などの資料を配布予定</li> <li>*新型コロナ感染拡大防止のため昨年に引き続き集合研修は中止</li> </ul> <p>○集団指導 1回 (R3.11.17)</p> <p>○研修講師対応 2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4ブロック毎の介護支援専門員勉強会へ講師として参加 2回</li> <li>*1/25 予定 八戸地域介護支援専門員協議会開催研修会へ講師として参加</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>職域団体からの研修依頼もあり、自主的なケアマネジメントスキル向上に向け取り組むことができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年以降も事業継続予定

事業名	介護業務の革新・業務効率化の取組強化
担当課	介護保険課
概要	○介護ロボット、ICT導入に関する支援事業について周知する。 ○地域におけるモデル事業者の取組状況を把握し、他事業所への波及を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○国・県より、介護ロボットの普及やICT導入に関する支援事業があった場合は、都度メールで各事業所へ周知すると共に、市介護事業者向けHPに掲出を行った。</p> <p>○モデル事業者の取組状況の横展開については新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から未実施。</p> <p>【成果】</p> <p>介護ロボットを導入している事業所は、9%から10%に増加した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年以降も事業継続予定

事業名	シニアはつらつポイント事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者が介護施設などで行ったボランティア活動に対して、はちのへ共通商品券との交換や福祉団体への寄付ができるポイントを付与する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から令和3年度の事業を休止。</p> <p>※令和4年4月より事業を再開した場合の実施計画（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年4月 八戸市社会福祉協議会と委託契約</li> <li>・令和4年4月～ ポイント手帳の作成、研修会の準備等</li> <li>・令和4年7月～ ポイント手帳の配付、研修会開催、ボランティア活動再開</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>※事業休止中</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。  ○コロナ禍における活動内容と活動再開時期の検討を行う。  ○はちのへ共通商品券の販売終了に伴う代替品（商品券）を決定、ポイントとの交換を開始。</p>

### 3 介護保険制度の適正な運営

事業名	介護事業者への指導・監督
担当課	介護保険課
概要	○法改正に伴い、感染症及び非常災害に関する業務継続計画（BCP）の作成、虐待防止の研修、ハラスメント対策の強化について重点的に指導、助言を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>実地指導用の自己点検シートに改正内容を盛り込んだ。今年度実施した実地指導では、各項目の進捗状況を確認するとともに、適宜助言を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>経過措置期間中ではあるが、早期の実施に向け各事業所の取組を支援した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	今後の実地指導、集団指導を通し、整備を支援していく。

事業名	他市町村との合同指導
担当課	介護保険課
概要	○広域で事業を展開しているサービス事業所に対し、複数保険者により合同で指導する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣町村にある訪問介護事業所（八戸市内のサービス付き高齢者向け住宅入居者に訪問介護サービスを提供）を対象とすることで当該自治体と協議済み。</li> <li>・合同指導は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から未実施。</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>当該事業所の案件に限らず、当該自治体からの問合せや相談等に随時対応し、情報交換を進めた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	・感染症の拡大状況を考慮しながら、実施について再検討する。

事業名	文書負担軽減
担当課	介護保険課
概要	○原則メール又は郵送での提出を勧奨し、文書負担軽減を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>届出書類全てについて押印を廃止し、メール又は郵便での提出を推奨している。また、介護分野の文書負担軽減について、令和3年3月に国から対応方針が示され、これに基づき、当市でも変更届や更新申請及び実地指導等の対応について見直しを行った。</p> <p>【成果】</p> <p>提出の必要な書類が減ると共に、押印がなくなったことからメールを活用する事業所も一定数あり、負担軽減につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	今後も国の動きを注視しながら、負担軽減を図っていく。

事業名	実地指導の標準化・効率化
担当課	介護保険課
概要	○実地指導に必要な書類を簡略・省略するとともに、実地指導に係る時間の短縮を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実地指導用の自己点検シートを見直し、運営について事業所が事前にチェックしたことを基に、着目点を絞ってヒアリングを実施した。</li> <li>・報酬請求については、国保連合会からのデータを基に給付実績を事前に調査し、加算の算定要件が満たされているかポイントを絞って書類等を確認した。</li> <li>・同じ住所地で併設されている事業所、法人で同サービスを複数運営されている事業所等は、同一日や近日で実地指導を行い、事業所の負担軽減を図った。</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>実地指導に要する時間は、以前は平均 3～4 時間ほどであったが、実地指導の標準化・効率化により、平均 2 時間弱へ短縮された。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	今後も国の動きを注視しながら、標準化・効率化を図っていく。

## 施策 4

すべての市民の人権が尊重され、  
地域全体で支え合うための安全・安心なくらしの確保

### I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和3年度	令和5年度	令和7年度
あんしんカード新規登録者数	66人	65人	80人	90人
成年後見制度相談件数 (延べ数)	528件	478件	540件	550件

### II 実施状況

登載事務事業数 30事業

- ・実施済 30事業（新型コロナウイルス感染症の影響により中止している事務事業を含む）
- ・未実施 0事業

#### 1 地域見守り体制の充実（9事業）

地区敬老会助成事業による祝品贈呈等により地域における見守り活動が実践された。

#### 2 成年後見制度の利用促進（8事業）

成年後見制度利用促進体制整備推進事業等により、制度の利用につながり、安心して生活できる環境を整えることができた。

#### 3 虐待防止の強化（5事業）

相談支援体制の整備や関係機関とのネットワークを構築し、高齢者虐待防止に資する対策や啓発活動を実施した。

#### 4 在宅生活支援の充実（5事業）

緊急通報装置の貸与や介護用品（紙おむつ等）の支給等により低所得高齢者等の在宅生活の支援を行った。

#### 5 緊急時に備えた体制の整備（3事業）

感染症について、厚生労働省が提供しているWeb研修受講の勧奨を行った。

また、事業継続計画作成について市ホームページに資料掲出する等の情報提供や、個別の助言を行った。

## 1 地域見守り体制の充実

事業名	地域の安心・安全見守り活動推進事業
担当課	福祉政策課
概要	○宅配業者、タクシー会社、新聞販売店などと「地域の安心・安全見守り協定」を締結し、事業者が業務上把握した地域住民の状況に関する情報提供を受け、必要な対応につなげる体制を構築する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○協力事業者数 39 事業者（前年度+1）</li> <li>○通報件数 198 件（令和3年9月末時点）</li> <li>○事業者向け研修会の実施 1回（オンライン）</li> <li>○情報交換会の開催 20 事業者が出席</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○協力事業者からの通報により、救急搬送など早期対応・発見の一助となった。</li> <li>○様々な事例の紹介や通報先の確認を行い、現場職員の対応力の強化につながった。</li> </ul>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	ほのぼのコミュニティ21推進事業
担当課	福祉政策課
概要	○「ほのぼの交流協力員」が高齢者や障がい者等の自宅を訪問する。 ○関係者間の連携を深める連絡会や、見守り活動に関する研修会を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ほのぼの交流協力員 842 人、310 グループ（訪問対象世帯数 2,207 世帯）</li> <li>○見守り活動推進サポーターの設置</li> <li>○見守り活動連絡会 4回</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障害者のいる世帯などの、地域とのつながり作りや、孤立感の解消が図られた。</li> <li>○見守り活動に関わる実務者レベルでの情報交換、共有が図られた。</li> </ul>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。



事業名	消費者アシスト隊員養成事業
担当課	くらし交通安全課
概要	○高齢者の消費者トラブル防止のため、消費者アシスト隊に登録した民生委員、町内会、地区社会福祉協議会等による高齢者の見守り活動の中で、必要に応じて消費生活センターへ誘導するなど、被害の未然防止や早期発見を図る。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和4年1月19日研修会開催 313人参加  ※ほのぼの交流協力員、高齢者サロンリーダー、消費者アシスト隊員合同で開催</p> <p>【成果】</p> <p>○コロナ禍における見守り活動の重要性を啓発することができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	市敬老祝金支給事業						
担当課	高齢福祉課						
概要	○長寿を祝い社会に貢献した功績をたたえ、その労をねぎらうことを目的として、100歳、88歳になる市民へ敬老祝金を支給する。						
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○9月1日現在において、市内に引続き1年以上居住し、年度内に88歳及び100歳に到達する者に対し、祝金を支給した。</p> <p>○令和3年度支給実績</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>88歳</td> <td>1,367名</td> <td>13,670,000円</td> </tr> <tr> <td>100歳</td> <td>58名</td> <td>580,000円</td> </tr> </table> <p>【成果】</p> <p>○長寿を祝福し、高齢者福祉の増進が図られた。</p>	88歳	1,367名	13,670,000円	100歳	58名	580,000円
88歳	1,367名	13,670,000円					
100歳	58名	580,000円					
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止						
	令和4年度以降も事業継続予定。						

事業名	地区敬老会助成事業
担当課	高齢福祉課
概要	○各地区民生委員児童委員協議会等が主催する、地区敬老会の開催経費の一部を補助する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行を背景に敬老会開催の自粛を要請したことから、令和3年度においては、敬老会の開催に替えて、各地区民生委員児童委員協議会（25地区）が実施する76歳以上の高齢者に対する敬老祝品の贈呈事業に係る経費の一部を補助した。</p> <p>○対象高齢者数 33,950人  ※令和3年6月1日現在で76歳以上の者  （令和4年4月1日までに76歳に達する者を含む）  ○補助金交付額 30,555,000円（33,950人×900円）  ※各地区の対象者数に900円を乗じた金額を各主催者に補助</p> <p>【成果】</p> <p>○祝品配付を通じて地域の高齢者の見守り活動が実践された。  ○地域における敬老精神が継承され、高齢者福祉の増進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。（新型コロナウイルス感染症等の社会情勢に応じて、従来型の地区敬老会に替えて祝品贈呈等の敬老事業を実施した場合も補助できるように4年度当初予算を計上。5年度には、対象者の年齢を77歳以上に引き上げる予定。）</p>

事業名	あんしんカード事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○認知症等により自宅に戻ることができなくなる恐れがある人の情報を事前に市と警察署に登録する。  ○登録者が保護された際には、速やかに家族等に連絡を行う。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○登録者総数 360人  新規登録者数 65人  登録抹消者数 35人  ○ホームページ等を活用し、地域住民に対して事業を周知した。  ○民生委員民生委員会長会において、パンフレットを配布し事業を周知した。</p> <p>【成果】</p> <p>○地域住民への事業周知により、認知症高齢者の見守り支援体制構築の促進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	民生委員児童委員育成事業
担当課	福祉政策課
概要	○新任の民生委員や、児童委員を対象に研修会を開催する。 ○民生委員児童委員協議会の運営費を補助する。
令和3年度 実施状況	【取組内容】 ○地区の民生委員児童委員協議会における民生委員事務に関する研修 4地区/回 ○民生委員児童委員協議会へ運営費補助金を交付した。 3,000,000円  【成果】 ○民生委員児童委員の見守り活動に係る事務への理解向上につながった。 ○民生委員児童委員協議会を通じて、民生委員児童委員の活動が促進された。
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	災害時要援護者支援事業
担当課	福祉政策課
概要	○災害時要援護者の名簿や、個別避難支援プランを作成する。 ○要援護者名簿等の提供を通じて、要援護者を地域で支援していく体制を構築する。 ○災害時要援護者支援マップシステムを運用する。
令和3年度 実施状況	【取組内容】 ○災害時要援護者の登録促進（登録者数3,230人） ○災害時要援護者名簿の更新、地域支援者への名簿提供 ・統合型GISと連動した新マップシステムの運用 ・民生委員や自主防災組織等への名簿提供（年2回） ○自主防災組織等との要援護者支援に関する協定締結（33団体） ○広報はちのへ等による制度周知、協定締結の呼び掛け  【成果】 ○地域における要援護者支援体制の充実につながった。
課題と今後の 方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 優先度の高い要援護者を対象に、国の取組指針に基づき、個別避難計画を作成する。

事業名	救急医療情報キット配付事業
担当課	福祉政策課
概要	○災害時要援護者等に対して、救急医療情報キットを配付する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○救急医療情報キットの配付（配付件数 46 件）</p> <p>【成果】</p> <p>○要援護者等を地域で支え合う体制の強化や消防本部との連携の構築が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

## 2 成年後見制度の利用促進

事業名	成年後見制度利用促進体制整備推進事業
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域連携ネットワークの中核機関や協議会等の設置・運営を行う。</li> <li>○成年後見制度の利用促進に関する調査審議機関の設置・運営を行う。</li> <li>○適切な後見人候補者を推薦するための受任調整会議の整備・運営を行う。</li> <li>○成年後見制度の利用促進に係る市町村計画を策定する。</li> </ul>
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中核機関を成年後見センターに、協議会を中核機関で行う成年後見ネットワーク会議に位置づけ、八戸市社会福祉協議会に委託し設置・運営を行っている。</li> <li>○調査審議機関を八戸市市民後見推進協議会に位置づけ、審議等を実施。</li> <li>○八戸市市民後見推進協議会で受任調整会議を実施。</li> <li>○市町村計画を、八戸市高齢者福祉計画、八戸市障害福祉計画に位置づけ、八戸市地域福祉計画と一体的に策定している。</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中核機関で相談支援等を行うことで、必要な人が成年後見制度の利用につながり、安心して生活できる環境を整えることができた。</li> <li>○受任調整会議により、適切な市民後見人候補者を推薦することができた。</li> <li>○専門的な協議により制度利用促進の体制整備をすることができた。</li> </ul>
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 継続                      <input checked="" type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止         </p> <p>八戸圏域連携中枢都市圏の連携事業として、成年後見センター（中核機関）を共同設置し、圏域における相談体制や後見人支援体制の強化を図る。</p>

事業名	八戸市成年後見センター事業 (地域連携ネットワークの中核機関及び協議会の設置・運営)
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	<p>○権利擁護に関する総合相談を行う。</p> <p>○成年後見ネットワーク会議を運営する。</p> <p>○市民後見人養成研修や市民後見人フォローアップ研修を開催するとともに、市民後見人の活動支援を行う。</p> <p>○成年後見セミナーを開催するなど成年後見制度等に関する啓発・研修を行う。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○権利擁護総合相談 213件</p> <p>○成年後見ネットワーク会議 2回(6/10、11/29開催) ※8/30 コロナにより延期</p> <p>○市民後見人フォローアップ研修 3回(動画配信2回、集合研修1回:12/8)</p> <p>○研修・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八戸圏域成年後見セミナー (令和4年2月26日オンラインで開催予定)</li> <li>・成年後見制度研修会 1回 (令和3年12月15日開催)</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○ワンストップ窓口の設置による利便性の向上。</p> <p>○成年後見制度の普及啓発等により、圏域全体の福祉の向上を図れた。</p> <p>○市民後見人が必要な知識等を習得し適正な後見業務の遂行につながられた。</p> <p>○専門的な協議により制度利用促進の体制整備をすることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input type="checkbox"/> 継続                    <input checked="" type="checkbox"/> 拡大                    <input type="checkbox"/> 縮小                    <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>八戸圏域連携中枢都市圏の連携事業として、成年後見センター(中核機関)を共同設置し、圏域における相談体制や後見人支援体制の強化を図る。</p>

事業名	市民後見推進事業（権利擁護人材育成事業）
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○市民後見人養成研修や市民後見人フォローアップ研修を開催するとともに、市民後見人の活動支援を行う。</p> <p>○市民後見人候補者への助言、後見人受任後の継続的な支援を行う。</p> <p>○市民後見人候補者名簿を整備する。</p> <p>○成年後見制度の利用支援等に関する必要事項の調査審議や市民後見人候補者の受任調整を行うため、市民後見推進協議会を開催する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市民後見人フォローアップ研修 3回（動画配信2回、集合研修1回：12/8）</p> <p>○市民後見人受任者数 3人</p> <p>○市民後見人登録者数 15人</p> <p>○市民後見推進協議会 2回開催（うち1回は受任調整会議）</p> <p>【成果】</p> <p>○市民後見人が研修を受講し、助言や後方支援を受けることで、市民後見人の適正な後見業務の遂行につなげられた。</p> <p>○受任調整会議により、適切な市民後見人候補者を推薦することができた。</p> <p>○専門的な協議により制度利用促進の体制整備をすることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	成年後見制度の周知 （成年後見制度普及啓発事業／成年後見制度利用支援事業）
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	<p>○成年後見制度の利用を促進するための普及啓発を行う。</p> <p>○地域包括支援センター等において、成年後見制度や相談窓口の周知を行う。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○成年後見センターにおいて、成年後見制度に関する普及啓発を実施。 ※相談件数や啓発内容は、八戸市成年後見センター事業を参照。</p> <p>○地域包括支援センター、相談支援事業所等において、成年後見制度に関する相談に応じ、必要に応じて、制度の説明、パンフレットの配付、関係機関の紹介等を行っている。 ※地域包括支援センター等における成年後見制度に関する相談件数（延べ）265件</p> <p>【成果】</p> <p>○成年後見制度に関する相談、周知等を行うことで、成年後見制度の正しい理解、必要な方の制度利用につなげることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	成年後見制度の市長申立ての実施
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	○成年後見制度の利用が必要な状況であるにも関わらず、申立てを行う親族がなく、本人の福祉を図るため特に必要があるとき、市長による審判請求を行う。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市長申立件数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者 9件</li> <li>・障がい者 2件</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○親族による成年後見制度の申立を期待できない者に対し、市長による申立の実施により、成年後見制度の利用につなげることができた。</p> <p>○成年後見制度の利用が必要な高齢者や障がい者を制度の利用につなげることにより、安心して生活できる環境を整えることができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	成年後見制度利用支援事業
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	○成年後見制度の申立てに要する経費や後見人等の報酬を助成する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○成年後見人等報酬助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者 4件</li> <li>・障がい者 1件</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○後見人等の報酬を助成することで、成年後見制度の利用が必要な高齢者や障がい者が、制度を継続して利用することができることにつながり、安心して生活できる環境を整えることができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。



事業名	権利擁護支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者やその家庭に重層的な課題が存在している等の困難事例や虐待事例を把握した場合には対応を検討し、必要な支援を行う。</p> <p>○日常生活自立支援事業、成年後見制度等の制度の説明や活用等、ニーズに即した適切なサービスや関係機関につなぎ、適切な支援を提供することにより、高齢者の生活の維持を図る。</p> <p>○消費者被害を防止するため、必要な情報提供や消費生活センター等と連携する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域包括支援センターにおける相談件数（高齢者支援センターを含む） 8,265件 うち困難ケース 3,239件 うち虐待ケース 700件</p> <p>○民生委員や警察等の関係機関と連携し、支援が必要な高齢者の早期発見に努めるとともに、相談内容に応じて、必要なサービスや関係機関につなぐなどの支援を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>○支援が必要な高齢者の早期発見を図るとともに高齢者へ適切に支援が実施できた。</p> <p>○関係機関と連携することで、ネットワークの強化につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input type="checkbox"/> 継続                    <input checked="" type="checkbox"/> 拡大                    <input type="checkbox"/> 縮小                    <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>○現在、法テラスで実施している、ケア会議等への弁護士の派遣及びその報酬の助成を行う事業が今年度で終了となることから、来年度以降も専門的な助言が受けられる体制を確保するため、市で同等の仕組みを整備できるよう検討を行っている。</p>

事業名	成年後見制度法人後見支援事業
担当課	障がい福祉課
概要	<p>○後見等の業務を適正に行うことができる法人を確保できる体制を整備するとともに、法人後見の活動を支援する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>・法人後見支援事業 実施団体：社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 利用実績：なし</p> <p>【成果】</p> <p>・社会福祉協議会が有する各種福祉サービスに関する情報とノウハウを生かすことにより、多様な後見業務に対応できるようになった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                    <input type="checkbox"/> 拡大                    <input type="checkbox"/> 縮小                    <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

### 3 虐待防止の強化

事業名	地域包括支援センター運営事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○市内 12 圏域に委託型地域包括支援センターを設置して、包括的支援及び介護予防支援を行う。</p> <p>○市を基幹型センターとして、委託型センターを統括し、指導・助言等の後方支援を行う。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防把握事業（実態把握） 2,767 件</p> <p>○介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 209 回</p> <p>○地域介護予防活動支援事業（ボランティアの育成・活用） 194 回</p> <p>○総合相談支援（一般・困難・虐待） 16,347 件</p> <p>○地域ケア会議個別会議 54 回、地域ケア会議圏域会議 8 回</p> <p>○認知症地域支援推進員の配置 24 人</p> <p>○町内見守りネットワーク 38 町内</p> <p>○委託型センターの事業評価の実施（6月）</p> <p>【成果】</p> <p>○より地域に密着した活動やネットワーク構築の促進につながった。</p> <p>○地域における高齢者へのきめ細かな支援等が実施できた。</p> <p>○センター運営に係る業務水準やサービス水準の向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続            <input type="checkbox"/> 拡大            <input type="checkbox"/> 縮小            <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	権利擁護支援事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者やその家庭に重層的な課題が存在している等の困難事例や虐待事例を把握した場合には対応を検討し、必要な支援を行う。</p> <p>○日常生活自立支援事業、成年後見制度等の制度の説明や活用等、ニーズに即した適切なサービスや関係機関につなぎ、適切な支援を提供することにより、高齢者の生活の維持を図る。</p> <p>○消費者被害を防止するため、必要な情報提供や消費生活センター等と連携する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域包括支援センターにおける相談件数（高齢者支援センターを含む） 8,265件 うち困難ケース 3,239件 うち虐待ケース 700件</p> <p>○民生委員や警察等の関係機関と連携し、支援が必要な高齢者の早期発見に努めるとともに、相談内容に応じて、必要なサービスや関係機関につなぐなどの支援を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>○支援が必要な高齢者の早期発見を図るとともに高齢者へ適切に支援が実施できた。</p> <p>○関係機関と連携することで、ネットワークの強化につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input type="checkbox"/> 継続                      <input checked="" type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>○現在、法テラスで実施している、ケア会議等への弁護士の派遣及びその報酬の助成を行う事業が今年度で終了となることから、来年度以降も専門的な助言が受けられる体制を確保するため、市で同等の仕組みを整備できるよう検討を行っている。</p>

事業名	高齢者虐待対策事業
担当課	高齢福祉課
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相談支援体制を整備するとともに、直接支援を実施する。</li> <li>○関係機関とのネットワークを構築する。</li> <li>○高齢者虐待防止に関する啓発活動を実施する。</li> </ul>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新規虐待相談件数 46件</li> <li>○外部機関の研修への講師派遣（虐待関係） 開催日：令和3年10月21日（木） 派遣先：特定非営利活動法人八ネット福祉オンブズマン テーマ：高齢虐待防止のために～施設における虐待の現状～</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○支援が必要な高齢者の早期発見を図るとともに、高齢者へ適切に支援が実施できた。</li> <li>○関係機関と連携することで、ネットワークの強化につながった。</li> <li>○高齢者虐待に関する普及啓発を図るとともに、その防止に向けた意識の向上につなげた。</li> </ul>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定

事業名	高齢者虐待防止研修会の開催
担当課	高齢福祉課
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者施設関係職員等を対象に、高齢者虐待に関して啓発を行うとともに、高齢者虐待の実態と防止・対応上の留意点を学ぶことを目的に研修会を開催する。</li> </ul>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○令和3年度八戸市高齢者虐待防止研修会（予定） 開催時期：令和4年2月15日（火）～3月15日（火） 開催方法：YouTube 配信 テーマ 「高齢者施設等における虐待防止体制」 ～令和3年度基準改正を踏まえた体制整備の視点について～</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者虐待に関する普及啓発を図るとともに、その防止に向けた意識の向上につなげる。</li> <li>○高齢者施設職員等の資質向上を図る。</li> </ul>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定

事業名	高齢者・障がい者虐待対策ケース会議の開催
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	<p>○高齢者や障がい者に対する虐待の防止及び早期発見と、原因を明らかにする。</p> <p>○高齢者及び家族等への総合的な支援策を検討し、各関係機関との連携システムを構築する。</p>
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>【高齢福祉課】</p> <p>○開催なし</p> <p>【障がい福祉課】</p> <p>○開催なし</p> <p>【成果】</p> <p>○必要時に虐待の防止及び早期発見、支援策の検討等に関して、専門的知識を有する構成員から助言を受けられる体制が確保されている。</p> <p>○関係機関とのネットワーク構築及びその強化につながっている。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定

#### 4 在宅生活支援の充実

事業名	緊急通報装置貸与事業
担当課	高齢福祉課
概要	○市民税非課税の1人暮らし高齢者に緊急通報装置を貸与する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○設置台数 226台（内訳：旧八戸市内 213台、旧南郷村内 13台） ○取付件数 16件、取外件数 5件</p> <p>【成果】</p> <p>○単身高齢者の緊急時に備えた連絡手段が確保された。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業
担当課	高齢福祉課
概要	○1人暮らしや高齢者世帯等で、心身の障がいや傷病などで寝具の衛生管理が困難な方に対し、必要なサービスを提供する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○八戸市内に住所を有し、次のいずれかの世帯又はこれに準ずる世帯に属するおおむね65歳以上の者のうち、心身の障害及び傷病等の理由によって寝具の衛生管理が困難な方に対し、洗濯乾燥消毒サービス又は乾燥消毒サービスを提供した。</p> <p>① 単身世帯 ② 高齢者のみの世帯 ③ 世帯内で家族の援護を受けることが困難な場合</p> <p>・サービス利用延べ人数 洗濯乾燥消毒サービス 41人 乾燥消毒サービス 5人（実人数 5人） ----- 合計 46人（実人数 44人）</p> <p>※洗濯乾燥消毒サービスは年1回のみ、乾燥消毒サービスは年4回まで</p> <p>【成果】</p> <p>○単身高齢者宅における生活衛生環境の向上が図られた。</p>
課題と今後の 方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降は洗濯乾燥消毒サービスのみ実施予定。（乾燥消毒サービスについては、需要が限定的であるとともに、クリーニング業界における業況の悪化や人手不足等により継続的に委託できる事業者を確保できない見込みのため）

事業名	救急医療情報キット配付事業【再掲】
担当課	福祉政策課
概要	○災害時要援護者等に対して、救急医療情報キットを配付する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○救急医療情報キットの配付（配付件数 46 件）</p> <p>【成果】</p> <p>○要援護者等を地域で支え合う体制の強化や消防本部との連携の構築が図られた。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	老人福祉電話設置事業
担当課	高齢福祉課
概要	○市民税が非課税の1人暮らし高齢者に対し、福祉電話を貸与する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○設置台数 40 台（内訳：市民税非課税世帯 9 台、生活保護世帯 31 台）  ○取付工事件数 8 件、取外工事件数 6 件  ○基本料金助成額 541,172 円（生活保護世帯のみ助成）</p> <p>【成果】</p> <p>○単身高齢者の不安解消につながった。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度以降も事業継続予定。

事業名	介護用品支給事業
担当課	高齢福祉課
概要	○要介護4又は5の高齢者を在宅で介護している家族に介護用品（紙おむつ又は尿取りパッド）を支給する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護度4又は5の方を在宅で介護している家族の方に紙おむつを支給。 ※主介護者・被介護者ともに市民税非課税世帯に限る。</p> <p>○支給実人数 130人 ○支出済額 3,859,426円(※対象者への支給品目に要した金額)</p> <p>【成果】</p> <p>○在宅介護における経済的負担の軽減が図られた。 ○在宅生活の継続により、高齢者福祉の増進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>



## 5 緊急時に備えた体制の整備

事業名	感染症に関する研修
担当課	介護保険課
概要	○厚生労働省が提供している Web 研修の受講を勧奨する。 ○感染症の手引き等が改正した場合は、改正点等についての研修会を開催する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「感染対策のための実地での研修」 令和3年4月、5月、9月、10月、11月実施分について、受講勧奨。</li> <li>○「介護現場における感染対策の手引き（第2版）」 令和3年10月の集団指導（非参集）において紹介。</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各事業所において感染対策の理解を深め、予防等徹底することができた。</li> </ul>
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止         </p> <p>新型コロナウイルスの感染状況は、一進一退を繰り返しており、引き続き研修を継続している。</p>

事業名	事業継続計画作成
担当課	高齢福祉課、介護保険課
概要	○令和5年度までの作成が義務付けられている業務継続計画の作成について、助言や支援を実施する。
令和3年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>【介護保険課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市ホームページへの資料掲出（ガイドライン、研修動画）</li> <li>○業務継続計画作成セミナー（厚生労働省委託事業）の案内</li> <li>○実地指導における作成状況の確認とアドバイス</li> </ul> <p>【高齢福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○老人福祉施設への指導監査、有料老人ホーム等への立入検査や集団指導（市ホームページに資料掲載）を通じて、令和5年度までの作成が義務付けられていることを周知した。</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○災害や感染症に備えた体制づくりの重要性について理解が深まった。</li> </ul>
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 継続                      <input type="checkbox"/> 拡大                      <input type="checkbox"/> 縮小                      <input type="checkbox"/> 廃止         </p> <p>各事業所の作成状況（作成済みの事業所数）を把握しながら、引き続き助言や支援を実施する。</p>

事業名	衛生用品の備蓄
担当課	福祉政策課、高齢福祉課、障がい福祉課、こども未来課、介護保険課
概要	○社会福祉施設、介護保険サービス事業所等の所管課と連携し、衛生用品の備蓄を行う。必要に応じて対象施設等へ衛生用品を提供する。
令和3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○衛生用品の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク (144,000 枚)</li> <li>・アイソレーションガウン (1,080 枚)</li> <li>・手袋 (799,000 双)</li> </ul> <p>○衛生用品の放出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク (148,050 枚)</li> <li>・アイソレーションガウン (660 枚)</li> <li>・フェイスシールド (120 枚)</li> <li>・手袋 (801,000 双)</li> <li>・キャップ (700 枚)</li> </ul> <p>○衛生用品備蓄数 (令和3年12月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク (375,950 枚)</li> <li>・アイソレーションガウン (1,405 枚)</li> <li>・フェイスシールド (830 枚)</li> <li>・手袋 (14,000 双)</li> <li>・ゴーグル (910 枚)</li> <li>・キャップ (2,300 枚)</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>○不足している衛生用品 (手袋・マスク) を所管施設に放出したほか、新型コロナウイルスの感染が発生した施設へ衛生用品を放出し、感染拡大の防止を図った。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続      <input type="checkbox"/> 拡大      <input type="checkbox"/> 縮小      <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度以降も事業継続予定。</p>

## 八戸市介護給付適正化計画の実施状況について

実施事業	令和3年度			
	実施目標	実施状況 (12月末現在)	備考	
1. 主要5事業				
① 要介護認定の適正化				
認定調査票の点検	全件の点検	6,201件(全件)		
認定調査員等研修会の開催	年1回	未実施	コロナウイルス感染予防のため資料配布にて実施予定	
認定調査員向けe-ラーニングシステム受講の推奨	受講状況の定期的な確認・勧奨	128人(有効登録者数)		
② ケアプランの点検	80件	79件	居宅介護支援事業所などの実地指導での点検含む	
③ 住宅改修等の点検				
住宅改修の点検	訪問調査	申請件数の1割又は30件	6件	介護予防センターが委託したりハビリテーション専門職への相談や同行点検を実施。コロナの影響により調査を縮小。
福祉用具購入・貸与調査	訪問調査	10件	5件	
④ 縦覧点検・医療情報との突合				
縦覧点検	算定期間回数制限チェック	事業所へ返還事例を周知し請求誤りの防止に努める	1,139件	国保連より給付実績をもとに提供される縦覧点検帳票を活用し、点検項目の拡充を図る。
	単独請求明細書における算定期間回数制限チェック			
	重複請求縦覧チェック			
	居宅介護支援請求におけるサービス実施状況チェック			
入退所を繰り返す受給者チェック	380件			
要介護認定期間の半数を超える短期入所受給者	20件			
医療情報との突合		36件		
⑤ 給付費通知	支給限度額に対して一定以上の割合でサービスを利用している人を抽出して通知し、適切なサービス利用の啓発に努める	未実施	年度内の通知を予定	
2. 主要5事業以外の取組				
① 認知症加算や利用サービスの整合性についての点検	認定情報、請求実績との整合性確認	訪問系サービスについて重点的に点検を行うとともに、事業所へ返還事例を周知し請求誤りの防止に努める	未実施	年度内に実施予定
② 軽度者における福祉用具貸与条件についての点検		継続して点検を行うとともに、事業所へ返還事例を周知し請求誤りの防止に努める	過誤 0件	

## 第8期八戸市高齢者福祉計画に基づく介護サービス提供体制の整備について

## ○ 地域密着型サービスの整備及び特定施設への転換(公募による選定結果)

募集内容			応募数	選定結果			
区分	サービス種別	整備数		法人名等	開設予定地	事業開始予定	備考
募集1	看護小規模多機能型居宅介護 又は 小規模多機能型居宅介護	1事業所	1法人	株式会社池田介護研究所 代表取締役 池田 右文	鮫町字ハンノ木沢6-1	令和5年9月	看護小規模多機能型居宅介護を整備
募集2	認知症対応型共同生活介護	18床分	3法人	社会福祉法人ファミリー 理事長 佐藤 弘子	八幡字下樋田1-5	令和5年3月	2ユニット(18床)を整備
募集3	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1事業所	1法人	合同会社オウル 代表社員 中里 藤枝	江陽一丁目3-16	令和4年10月	
募集4	特定施設入居者生活介護	60床分 (※)	4法人	八戸医療生活協同組合 理事長 中道 博章	田向四丁目13-8	令和4年4月	有料老人ホームから転換(41床)
				医療法人メディカルフロンティア 理事長 高田 将司	是川四丁目3-3	令和4年10月	有料老人ホームから転換(30床)

※ 応募状況により、過不足が生じた場合は、床数を調整することがあります。

## ○ 特別養護老人ホームの増床・転換

法人名等	整備数	開設地	事業開始
社会福祉法人友の会 理事長 大畠 泰雅	増床(20床)	尻内町字熊ノ沢35-2	未定
社会福祉法人東幸会 理事長 伊藤 友子	転換(10床)	東白山台二丁目2-1	令和3年4月1日

## 第8期八戸市高齢者福祉計画の変更について

### 1. 根拠法令

- (1) 市町村は、市町村介護保険事業計画を定め、又は変更しようとするときは、あらかじめ、被保険者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。(介護保険法第117条第11項)
- (2) 市町村は、市町村介護保険事業計画（第2項第1号及び第2号に掲げる事項に係る部分に限る。）を定め、又は変更しようとするときは、あらかじめ、都道府県の意見を聴かなければならない。(介護保険法第117条第12項)

#### 【第2項第1号及び第2号に掲げる事項】

- 2 市町村介護保険事業計画においては、次に掲げる事項を定めるものとする。
  - 1 当該市町村が、その住民が日常生活を営んでいる地域として、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設の整備の状況その他の条件を総合的に勘案して定める区域ごとの当該区域における各年度の認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護及び地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護に係る必要利用定員総数その他の介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み
  - 2 各年度における地域支援事業の量の見込み

### 2. 変更内容

#### ・ 第4章 施策の推進

##### 第3節 介護が必要な人とその家族の生活全体を支える介護サービスの充実

##### 1 適正な介護サービス提供体制の整備

事業名	概要(現行)	概要(変更後)
特定施設への転換	○既存の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅から、特定施設(60床)への転換を図る。	○既存の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅から、特定施設( <b>71床</b> )への転換を図る。

※第8期計画 51 ページに掲載

### 3. 計画策定時の考え方

- (1) 1人あたりの給付月額の見点から、全国や類似都市と比較すると、通所系・訪問系サービスが高く、特定施設が著しく低い点が課題となっており、これらの解消に向けた整備を行う必要がある。

第1号被保険者1人当たり給付月額

(単位：円)

サービス系列	全国	青森県	八戸市	青森市	弘前市	盛岡市	秋田市	福島市	郡山市	いわき市	山形市
訪問系	2,873	4,856	4,744	6,937	5,835	4,235	1,920	3,319	1,819	2,595	1,757
通所系	5,347	5,108	6,199	4,681	4,437	6,669	4,115	5,479	5,544	6,539	6,951
特定施設(地域密着型含む)	1,252	303	389	192	253	745	1,731	1,247	1,121	1,035	1,341

(出典) 令和元年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」

- (2) 第8期計画策定にあたり、実施した在宅介護実態調査及び在宅生活改善調査に基づく推計では、特定施設は、入所待機者（15人）が1年間の入所見込み数（13人）を上回っており整備が必要。
- (3) 事業所を対象とした整備意向調査では、特定施設の希望は無かったが、当市の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅が概ね60床以下であることから、整備数を60床と見込む。

#### 4. 変更の必要性

- (1) 特定施設は、多様な介護ニーズの受け皿となっている。
- (2) 介護事業者は、特定施設の指定を受けることにより、一定の介護報酬が得られるため、安定した運営が見込まれ、入居者は、自己負担額が定額となるため、費用について管理しやすく、サービスの質の向上も期待できる。
- (3) 事業者の応募床数は人員配置上最適な内容として提出されており、変更のためには新たな人材確保等の負担が生じる。

#### 5. 介護保険料への影響

- (1) 保険料算定床数の比較

計画策定時増床見込み				事業者選定結果に基づく 開設予定床数見込み			
R 3	R 4	R 5	計	R 3	R 4	R 5	計
60床	60床	60床	<b>180床</b>	0床	56床※	71床	<b>127床</b>

※八戸医療生活協同組合（R 4. 4 開設予定（41床））、  
医療法人メディカルフロンティア（R 4. 10 開設予定（30床））→年度内15床換算

- (2) 算定時の増床見込みを下回ることから現状の介護保険料を増額せずに整備可能。

令和2年度  
八戸市介護保険事業の概要

## 目次

1. 高齢者（65歳以上）人口と高齢化率の推移	1
2. 要介護（要支援）認定者数と認定率	2
3. サービス受給者数と受給率	4
4. サービス利用回数（訪問系サービス）	6
5. 給付月額	
(1) 第1号被保険者1人当たりの給付月額	8
(2) 受給者1人当たりの給付月額	10
6. 介護給付費	12
7. 地域支援事業	14
8. 第7期計画期間の総費用	16
9. 介護保険料の収納状況	17
10. 介護保険特別会計の収支	18

2ページから11ページの数値は、厚生労働省が運営する地域包括ケア「見える化」システムから取得



## 1 高齢者（65歳以上）人口と高齢化率の推移

当市の総人口は年々減少しており、人口に占める高齢者の割合は増加傾向にあります。

令和3年3月末における高齢者数は69,935人、前年より818人増加し、高齢化率は31.1%となっています。（図表1）

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、当市の高齢化率は今後も上昇を続け、2025年においては、人口のほぼ3人に1人が高齢者となる見込みです。（図表2）

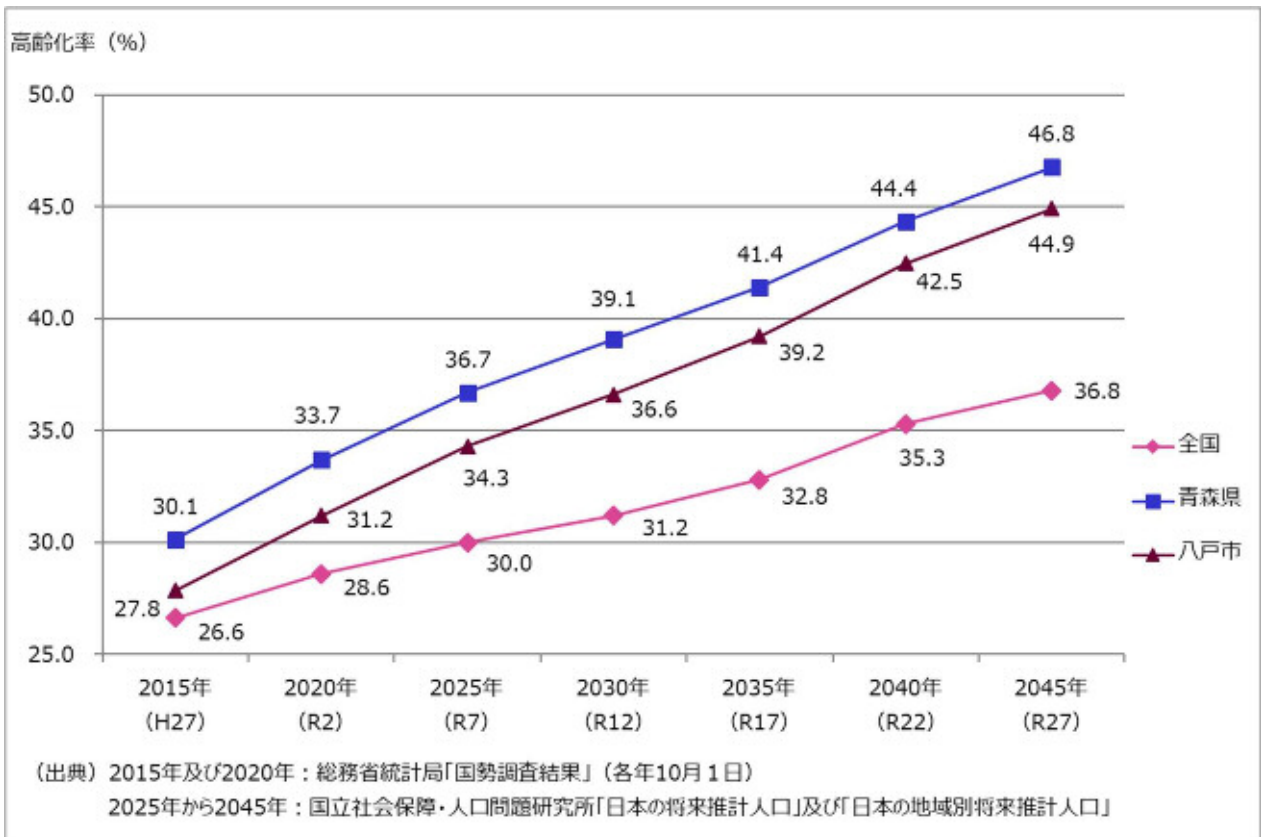
図表1 人口と高齢化率の推移

（単位：人、%）

	平成28年 3月末	平成29年 3月末	平成30年 3月末	平成31年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末
総人口 A	234,850	233,070	230,738	228,622	226,541	224,617
15歳未満	29,000	28,361	27,612	26,895	26,228	25,725
15～39歳	58,786	57,375	55,546	54,011	52,635	51,257
40～64歳 B	82,294	81,331	80,353	79,462	78,561	77,700
比率 B/A	35.0	34.9	34.8	34.8	34.7	34.6
65歳以上 C=D+E	64,770	66,003	67,227	68,254	69,117	69,935
65～74歳（前期高齢者） D	34,158	34,263	34,667	34,664	34,891	35,613
比率 D/A	14.5	14.7	15.0	15.2	15.4	15.9
75歳以上（後期高齢者） E	30,612	31,740	32,560	33,590	34,226	34,322
比率 E/A	13.0	13.6	14.1	14.7	15.1	15.3
高齢化率 C/A	27.6	28.3	29.1	29.9	30.5	31.1

（出典）八戸市住民基本台帳

図表2 高齢化率の推移



## 2 要介護（要支援）認定者数と認定率

令和3年3月末の合計認定者数は11,251人となっており、第1号被保険者における認定者数は10,983人、認定率は15.7%となっています。（図表3～図表4）

平成28年10月からの介護予防・日常生活支援総合事業の実施により、一時的に要支援認定者数や認定率の減少が見られましたが、令和2年3月末と比較すると、第1号被保険者における被保険者数は822人、認定者数は173人それぞれ増加し、認定率は同率での推移となりました。

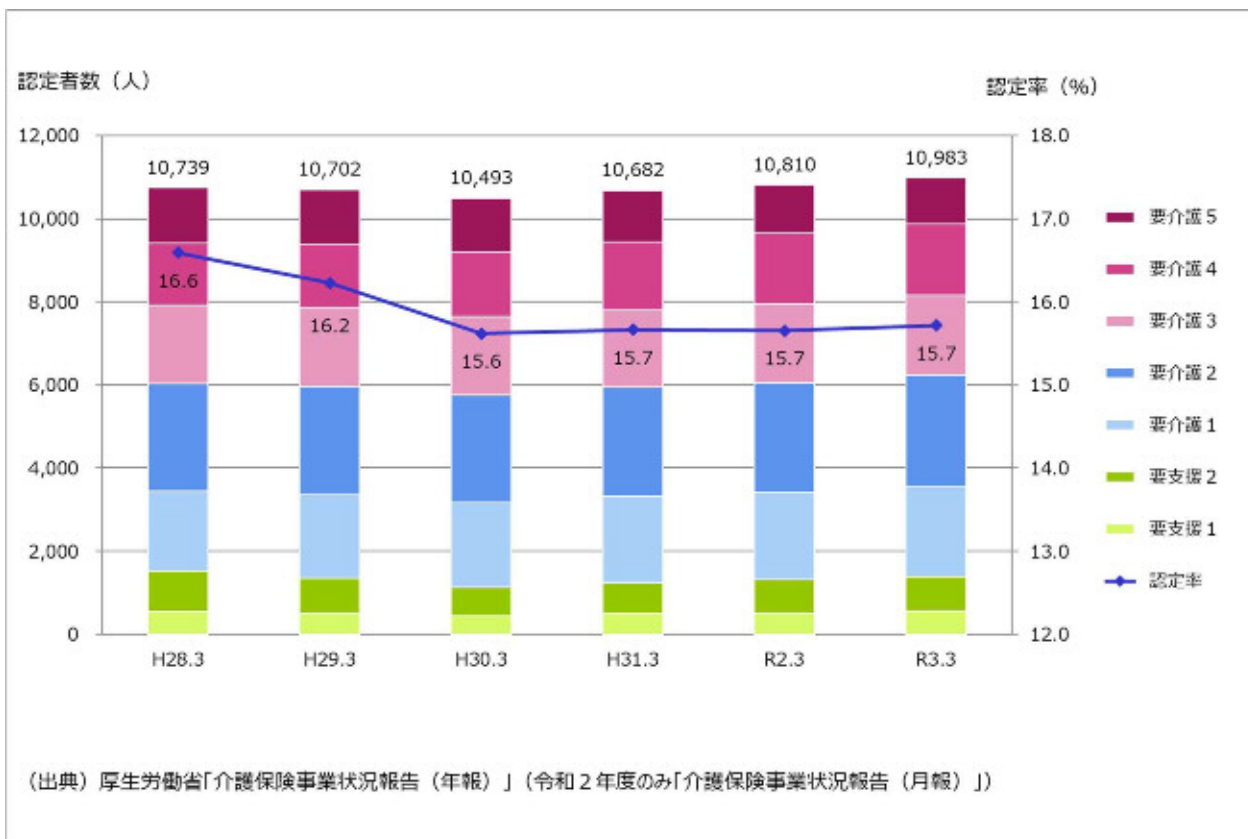
図表3 要介護（要支援）認定者数と認定率

（単位：人、％）

		平成28年 3月末	平成29年 3月末	平成30年 3月末	平成31年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末
第1号被保険者数	A	64,724	65,947	67,179	68,193	69,056	69,878
認定者数	B	10,739	10,702	10,493	10,682	10,810	10,983
	要支援1	548	515	449	490	512	558
	要支援2	971	828	678	748	810	828
	要介護1	1,920	2,020	2,043	2,091	2,092	2,156
	要介護2	2,587	2,594	2,581	2,610	2,638	2,699
	要介護3	1,885	1,904	1,893	1,855	1,902	1,908
	要介護4	1,497	1,539	1,563	1,655	1,688	1,730
	要介護5	1,331	1,302	1,286	1,233	1,168	1,104
認定率	B/A	16.6	16.2	15.6	15.7	15.7	15.7
第2号被保険者認定者数	C	352	328	310	296	279	268
合計認定者数	B+C	11,091	11,030	10,803	10,978	11,089	11,251

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」（令和2年度のみ「介護保険事業状況報告（月報）」）

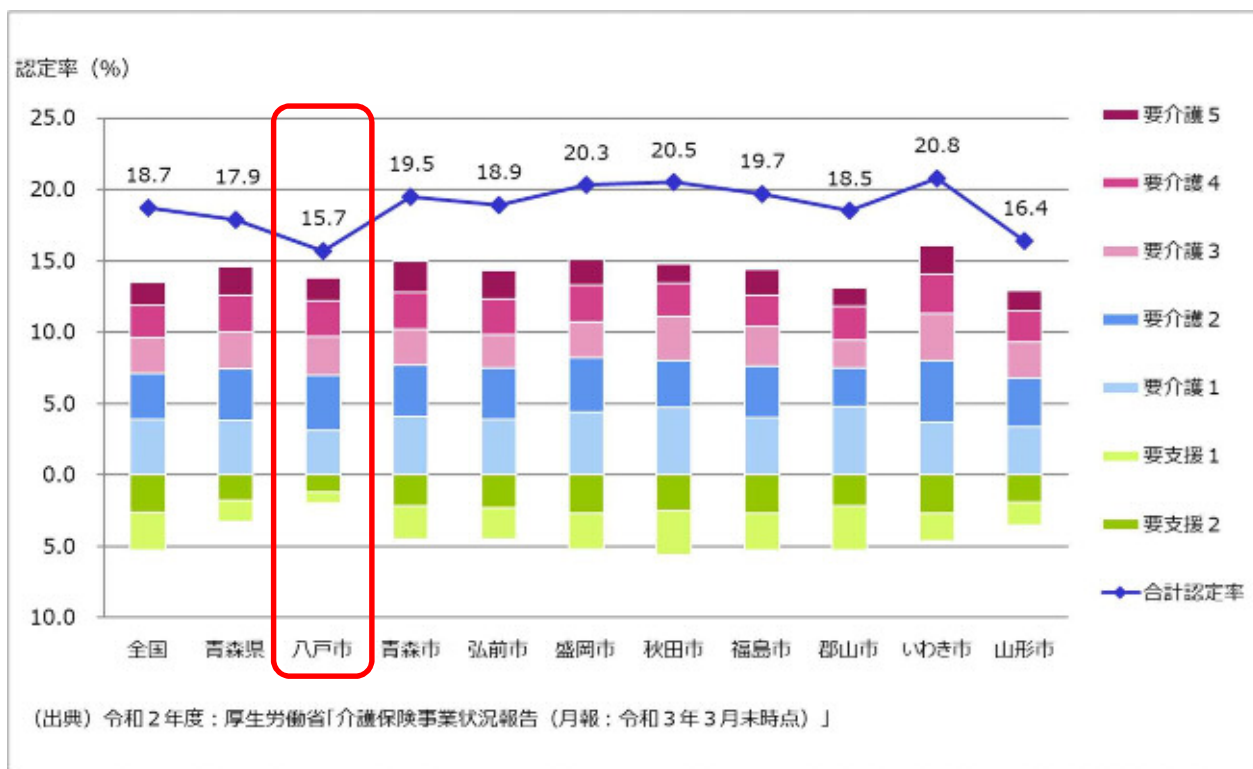
図表4 第1号被保険者の要介護（要支援）認定者数と認定率



次に、令和3年3月末の認定率を全国、青森県、青森市、弘前市及び東北地方の中核市と比較すると、当市の認定率は15.7%で、全国等に比べて低い状況となっています。(図表5)

要支援1、2の認定率では、全国等に比べ非常に低い割合となっており、要介護2以上(中・重度者)の認定率では、全国等に比べ高い割合となっていることから、認定者に占める中・重度者の割合が高いことがわかります。

図表5 第1号被保険者の認定率(要介護度別)



### 3 サービス受給者数と受給率

受給者数では、施設サービスと居住系サービスが増加していますが、地域密着型介護老人福祉施設と認知症対応型共同生活介護の整備によるものと考えられます。（図表6）

在宅サービスについては、介護予防訪問介護と介護予防通所介護が、介護予防・日常生活支援総合事業へ移行したことに伴い、要支援認定者のサービス受給者数は減少傾向にありましたが、令和元年度以降は増加に転じています。

在宅サービスの受給率は減少傾向にありますが、要支援認定者のサービス受給者数が増加しており、また、今後も高齢化が進む見込みであることから、将来的には増加傾向に転じていくものと考えられます。（図表6～図表7）

図表6 サービス受給者数と受給率の推移

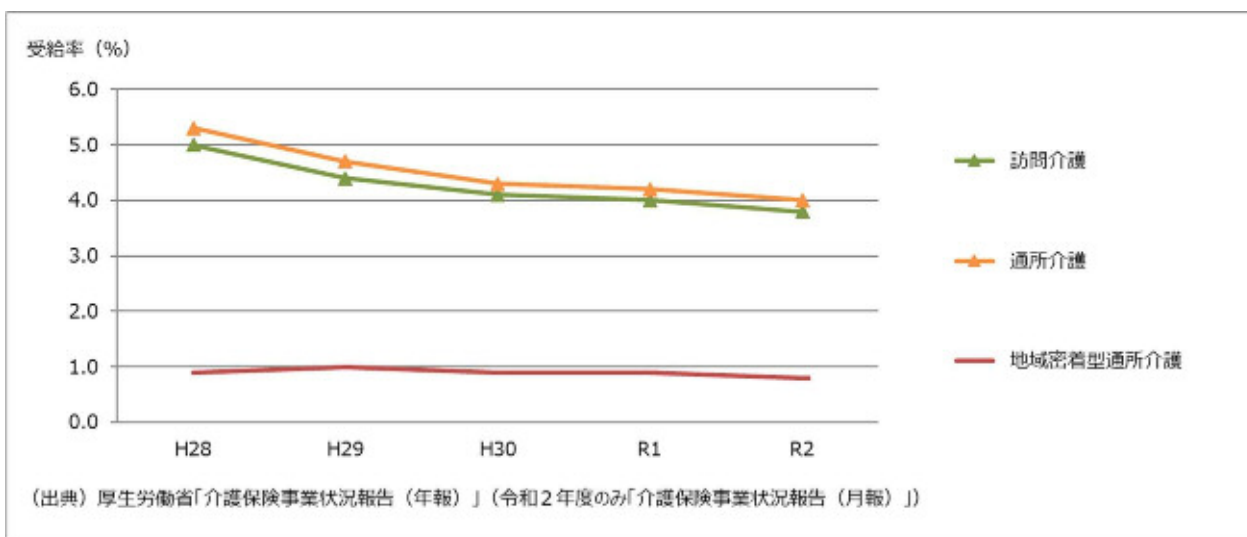
（単位：人、％）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第1号被保険者数	A	65,947	67,179	68,193	69,056	69,878
施設サービス受給者数	B	18,289	18,737	18,974	19,738	19,862
	受給率 B/A/12	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4
居住系サービス受給者数	C	6,982	7,033	7,119	7,168	7,382
	受給率 C/A/12	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
在宅サービス受給者数	D	92,115	86,564	86,092	85,683	85,920
	受給率 D/A/12	11.6	10.7	10.5	10.3	10.2
【内訳】						
	要支援	13,861	7,624	6,437	6,622	6,840
	要介護	78,254	78,940	79,655	79,061	79,080
訪問介護と通所介護の受給率						
	介護予防訪問介護（要支援のみ）	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0
	訪問介護（要介護）	4.4	4.3	4.1	4.0	3.8
	介護予防通所介護（要支援のみ）	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0
	通所介護（要介護）	4.3	4.4	4.3	4.2	4.0
	地域密着型通所介護（要介護）	0.9	1.0	0.9	0.9	0.8

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」（令和2年度のみ「介護保険事業状況報告（月報）」）

※各受給者数については延べ数

図表7 在宅サービス受給率（訪問系・通所系サービス）



次に、第1号被保険者におけるサービス系列別の受給率を全国等と比較すると、施設サービスと居住系サービスを合わせた受給率は低い状況となっています。(図表8～図表9)

これは、当市の施設・居住系サービスの定員数が、他の地域に比べて少ないことが要因として考えられます。

在宅サービスの受給率では、比較対象地域の中で3番目に低い10.2%となっていますが、当市の認定率が低い傾向にあるためと考えられます。

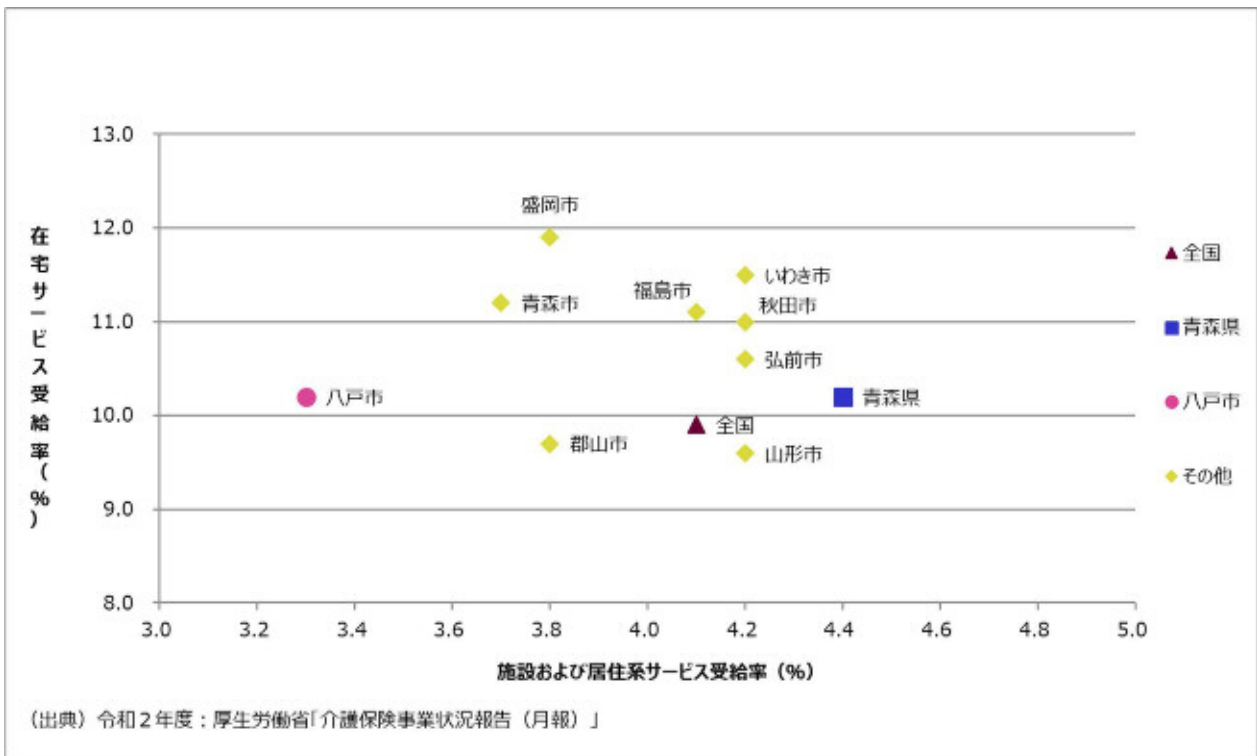
図表8 サービス系列別の受給率

(単位：%)

	全国	青森県	八戸市	青森市	弘前市	盛岡市	秋田市	福島市	郡山市	いわき市	山形市
在宅サービス受給率 A	9.9	10.2	10.2	11.2	10.6	11.9	11.0	11.1	9.7	11.5	9.6
施設サービス受給率 B	2.8	3.0	2.4	2.4	2.8	2.8	2.7	2.8	2.4	3.0	2.8
居住系サービス受給率 C	1.3	1.4	0.9	1.3	1.4	1.0	1.5	1.3	1.4	1.2	1.4
施設・居住系サービスの合計受給率 B+C	4.1	4.4	3.3	3.7	4.2	3.8	4.2	4.1	3.8	4.2	4.2

(出典) 令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）」

図表9 サービス系列別の受給率（令和2年度）



施設サービス…介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

居住系サービス…特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護

在宅サービス…施設サービス及び居住系サービス以外のサービス

(※利用者を重複してカウントすることを防ぐため、介護予防支援・居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の3サービスの受給者総数の総計を概数として利用します。)

#### 4 サービス利用回数（訪問系サービス）

受給者1人当たりの1か月の利用回数の推移をみると、訪問介護の利用回数は年々増加しています。（図表10～図表12）

これは、年々増加する第1号被保険者及び認定者に対して、施設・居住系サービスの定員数が少ないことが一つの要因として考えられます。

図表10 受給者1人当たり利用回数（訪問系サービス）（単位：回）

サービス種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
訪問介護	26.4	30.7	31.2	31.5	32.9
訪問入浴介護	5.5	5.5	5.5	5.7	5.4
訪問看護	9.6	10.0	9.7	9.2	9.6
訪問リハビリテーション	11.4	11.6	11.4	11.7	11.7

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」（令和2年度のみ「介護保険事業状況報告（月報）」）

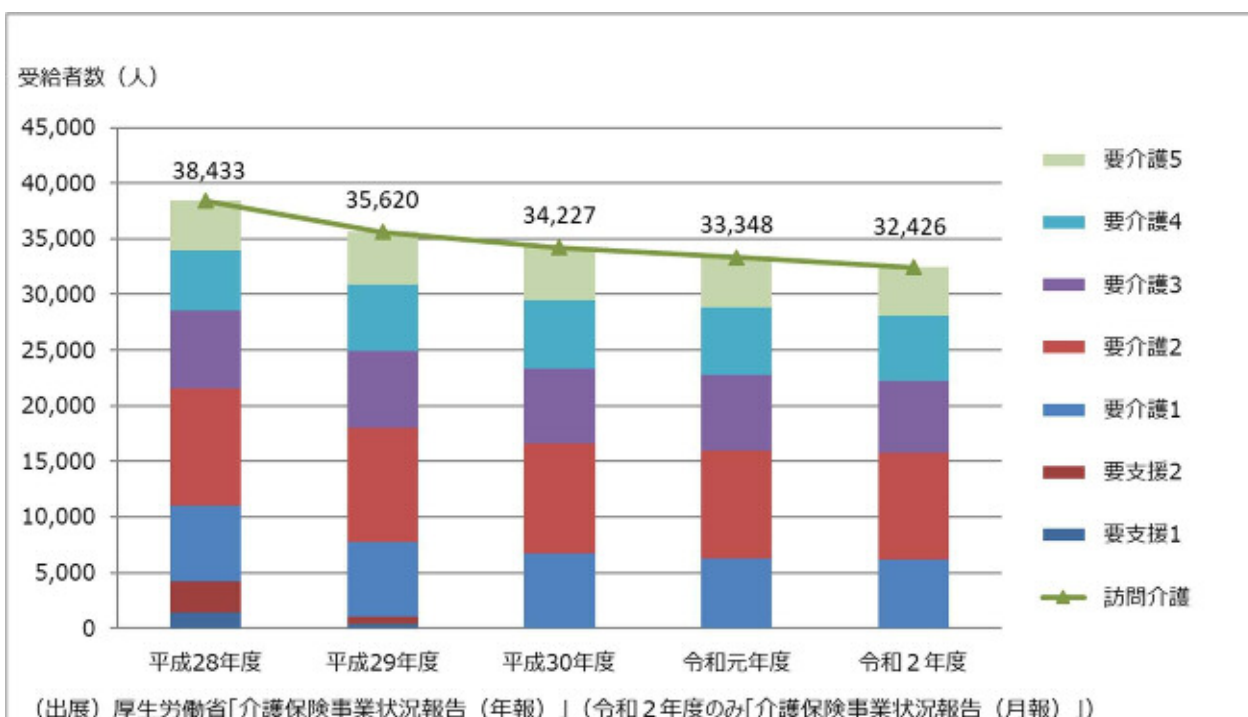
※ 利用回数は、各サービスが利用された回数の総和を、同サービスの受給者数の総和で除した数を意味します。

図表11 受給者数（介護度別）（単位：人）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
訪問介護	38,433	35,620	34,227	33,348	32,426
要支援1	1,419	366	1	0	0
要支援2	2,843	682	0	0	0
要介護1	6,806	6,728	6,743	6,297	6,153
要介護2	10,476	10,266	9,890	9,648	9,618
要介護3	7,017	6,890	6,744	6,836	6,418
要介護4	5,377	5,994	6,092	6,010	5,882
要介護5	4,495	4,694	4,757	4,557	4,355

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」（令和2年度のみ「介護保険事業状況報告（月報）」）

図表12 受給者数（訪問介護・介護度別）



次に、利用回数を全国等と比較してみると、青森県及び県内3市では訪問系サービスの利用が多い傾向にあることがわかります。(図表13～図表14)

図表13 受給者1人当たり利用回数(訪問系サービス)

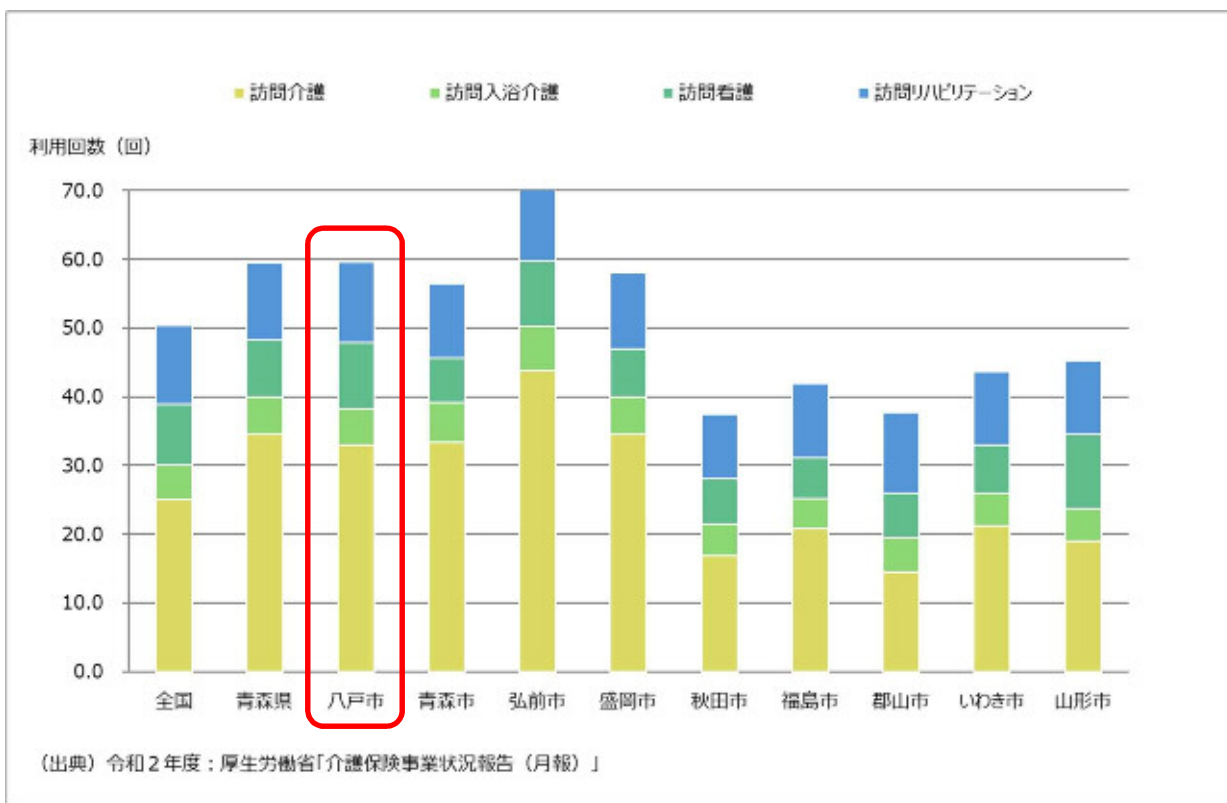
(単位:回)

サービス種別	全国	青森県	八戸市	青森市	弘前市	盛岡市	秋田市	福島市	郡山市	いわき市	山形市
訪問介護	25.1	34.5	32.9	33.3	43.8	34.6	16.9	20.8	14.5	21.2	19.0
訪問入浴介護	5.0	5.4	5.4	5.8	6.5	5.3	4.6	4.4	5.0	4.7	4.7
訪問看護	8.8	8.4	9.6	6.6	9.4	7.0	6.6	5.9	6.4	7.1	10.8
訪問リハビリテーション	11.5	11.2	11.7	10.7	11.7	11.1	9.4	10.8	11.8	10.7	10.8

(出典) 令和2年度:厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」

※ 利用回数は、各サービスが利用された回数の総和を、同サービスの受給者数の総和で除した数を意味します。

図表14 受給者1人当たり利用回数(訪問系サービス)(令和2年度)



## 5 給付月額

### (1) 第1号被保険者1人当たりの給付月額

第1号被保険者1人当たりの給付月額をみると、平成30年度には介護報酬の改定(0.54%増)がありましたが、在宅サービスでは、介護予防訪問介護と介護予防通所介護が総合事業へ移行したことによる影響から、減少となっています。(図表15～図表16)

施設・居住系サービスは、地域密着型介護老人福祉施設と認知症対応型共同生活介護の整備により増加しています。

図表15 第1号被保険者1人当たり給付月額(サービス系列別) (単位:円)

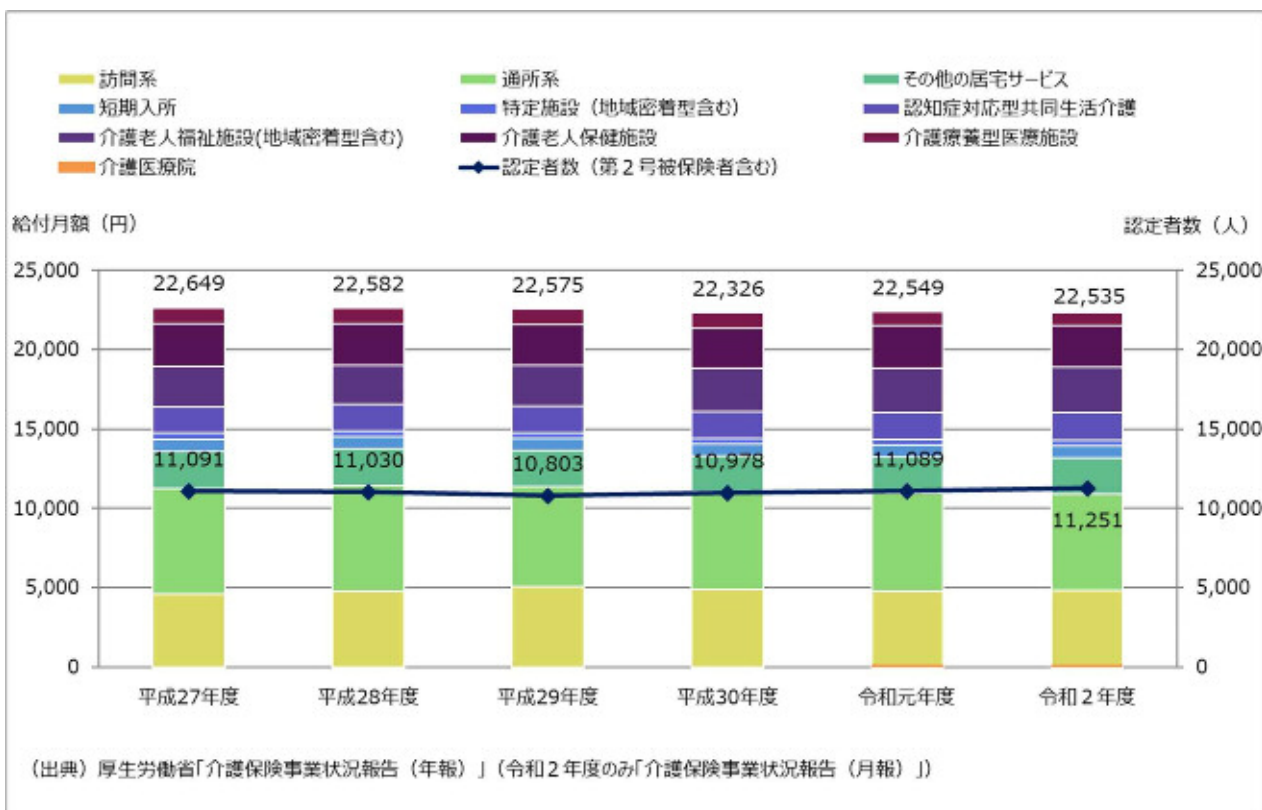
サービス系列	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
在宅サービス	14,358	14,462	14,398	14,061	13,968	13,908
訪問系	4,605	4,766	5,035	4,878	4,740	4,841
通所系	6,665	6,676	6,351	6,192	6,194	6,050
その他の居宅サービス	2,318	2,291	2,266	2,242	2,271	2,262
短期入所	771	767	747	748	763	755
施設・居住系サービス	8,291	8,119	8,177	8,265	8,580	8,627
特定施設(地域密着型含む)	371	382	351	353	389	393
認知症対応型共同生活介護	1,675	1,655	1,665	1,683	1,674	1,711
介護老人福祉施設(地域密着型含む)	2,571	2,476	2,609	2,717	2,831	2,893
介護老人保健施設	2,652	2,611	2,564	2,563	2,666	2,622
介護療養型医療施設	1,022	995	988	949	853	839
介護医療院	0	0	0	0	168	168
第1号被保険者1人当たり給付月額	22,649	22,582	22,575	22,326	22,549	22,535
認定者数(第2号被保険者含む)	11,091	11,030	10,803	10,978	11,089	11,251

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」(令和2年度のみ「介護保険事業状況報告(月報)」)

※給付月額は、各サービス系列の給付費総額を第1号被保険者数で除した数を意味します。

※端数処理をしているため、サービス系列の合計と一致しない場合があります。

図表16 第1号被保険者1人当たり給付月額(サービス系列別)



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」(令和2年度のみ「介護保険事業状況報告(月報)」)



次に、第1号被保険者1人当たりの給付月額を全国等と比較すると、介護老人福祉施設などの施設・居住系サービスでは受給率（図表8～図表9）と同様に低い給付月額となっています。

在宅サービスでは、比較対象の中で4番目に高い13,908円となっており、特に、訪問系と通所系のサービスで給付月額が高いことがわかります。（図表17～図表18）

図表17 第1号被保険者1人当たり給付月額（サービス系列別）

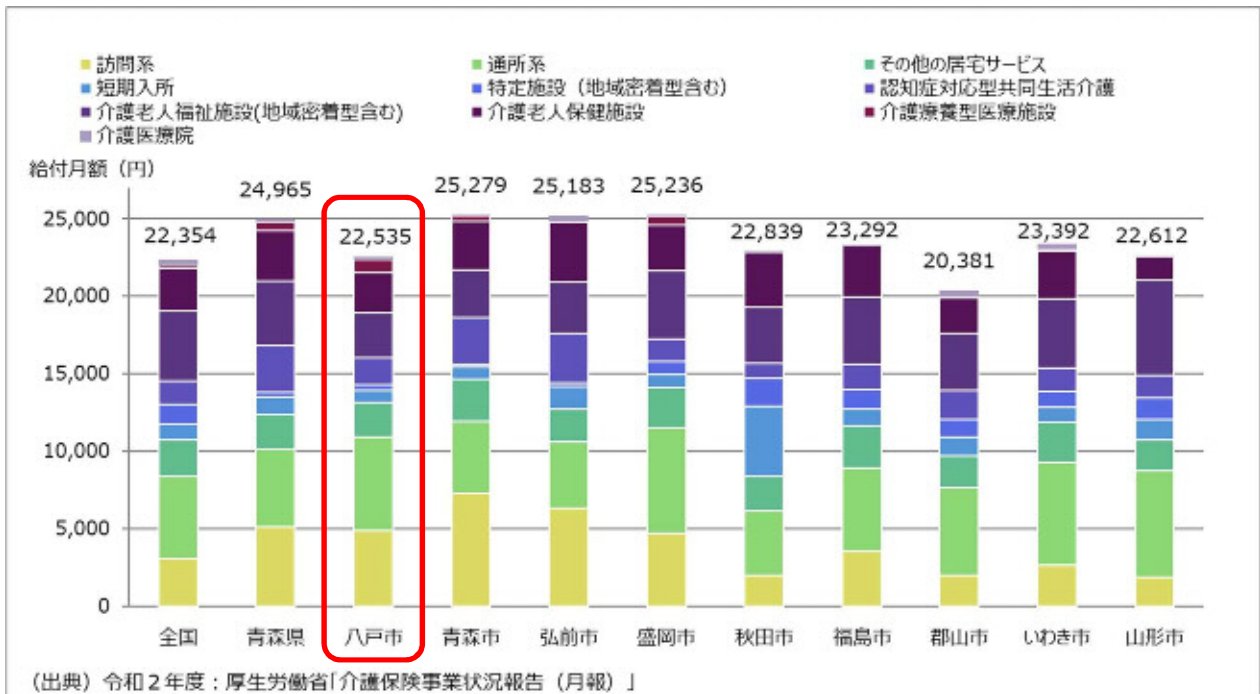
（単位：円）

サービス系列	全国	青森県	八戸市	青森市	弘前市	盛岡市	秋田市	福島市	郡山市	いわき市	山形市
在宅サービス	11,717	13,469	13,908	15,407	14,151	14,969	12,915	12,726	10,906	12,818	12,070
訪問系	3,085	5,142	4,841	7,306	6,313	4,707	1,977	3,545	1,965	2,634	1,843
通所系	5,269	4,983	6,050	4,610	4,267	6,815	4,190	5,367	5,660	6,620	6,916
その他の居宅サービス	2,386	2,204	2,262	2,722	2,120	2,568	2,182	2,694	2,090	2,602	1,935
短期入所	976	1,141	755	770	1,450	878	4,565	1,119	1,190	963	1,376
施設・居住系サービス	10,637	11,496	8,627	9,872	11,032	10,267	9,924	10,566	9,475	10,574	10,542
特定施設（地域密着型含む）	1,297	310	393	197	271	809	1,809	1,255	1,167	1,062	1,380
認知症対応型共同生活介護	1,495	3,029	1,711	3,019	3,148	1,430	960	1,620	1,850	1,457	1,407
介護老人福祉施設（地域密着型含む）	4,553	4,149	2,893	3,054	3,312	4,400	3,609	4,324	3,665	4,459	6,148
介護老人保健施設	2,783	3,246	2,622	3,125	3,890	2,984	3,542	3,323	2,283	3,113	1,539
介護療養型医療施設	179	594	839	370	74	549	0	40	59	103	0
介護医療院	330	169	168	108	337	95	4	4	451	380	68
第1号被保険者1人当たり給付月額	22,354	24,965	22,535	25,279	25,183	25,236	22,839	23,292	20,381	23,392	22,612

（出典）令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）」

※端数処理をしているため、サービス系列の合計と一致しない場合があります。

図表18 第1号被保険者1人当たり給付月額（サービス系列別）



訪問系…訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護

通所系…通所介護、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、小規模多機能居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護

その他の居宅サービス…居宅療養管理指導、福祉用具貸与、福祉用具販売、住宅改修、介護予防支援・居宅介護支援

短期入所…短期入所生活介護、短期入所療養介護

## (2) 受給者1人当たりの給付月額

在宅サービスについて、受給者1人当たりの給付月額の推移をみると、全体の給付月額は増加傾向にあります。

介護予防訪問介護と介護予防通所介護が総合事業へ移行したことにより減少した要支援1、2についても増加傾向となっています。(図表19～図表20)

図表19 受給者1人当たり給付月額（在宅サービス）

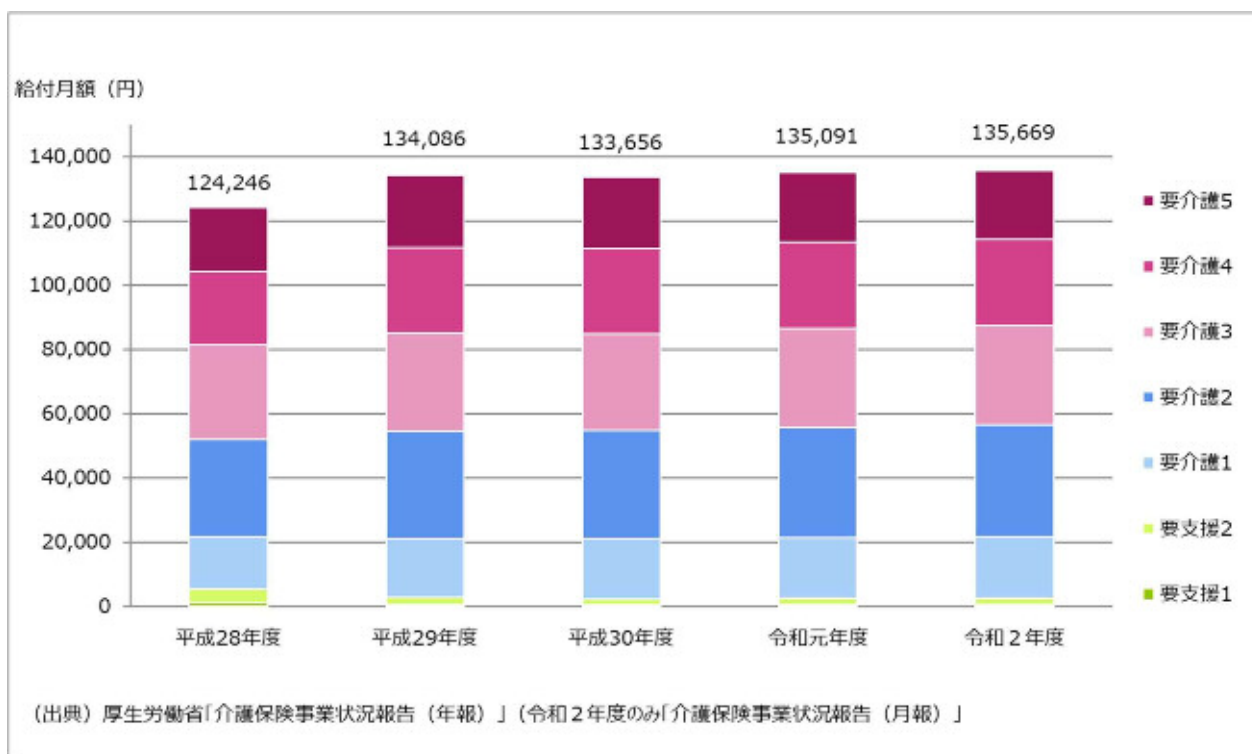
(単位：円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
要支援1	1,201	638	457	494	529
要支援2	4,046	2,231	1,839	1,913	1,888
要介護1	16,338	18,307	18,870	19,094	19,144
要介護2	30,286	33,184	33,635	34,038	35,059
要介護3	29,557	30,785	29,851	30,900	30,769
要介護4	22,878	26,327	26,769	26,913	26,697
要介護5	19,941	22,612	22,235	21,738	21,584
給付月額合計	124,246	134,086	133,656	135,091	135,669

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」(令和2年度のみ「介護保険事業状況報告（月報）」)

※端数処理をしているため、要介護度の合計と給付月額合計が一致しない場合があります。

図表20 受給者1人当たり給付月額（在宅サービス）



次に、在宅サービスの受給者1人当たりの給付月額を全国等と比較すると、当市の給付月額は比較対象の中で2番目に高い135,669円となっており、全国に比べ約1万7千円、3番目に高い弘前市と比べても千円以上高くなっています。(図表21～図表22)

また、要介護度別に比較すると、要介護2から4においては、給付月額が高い傾向にあります。

図表21 受給者1人当たり給付月額（在宅サービス）

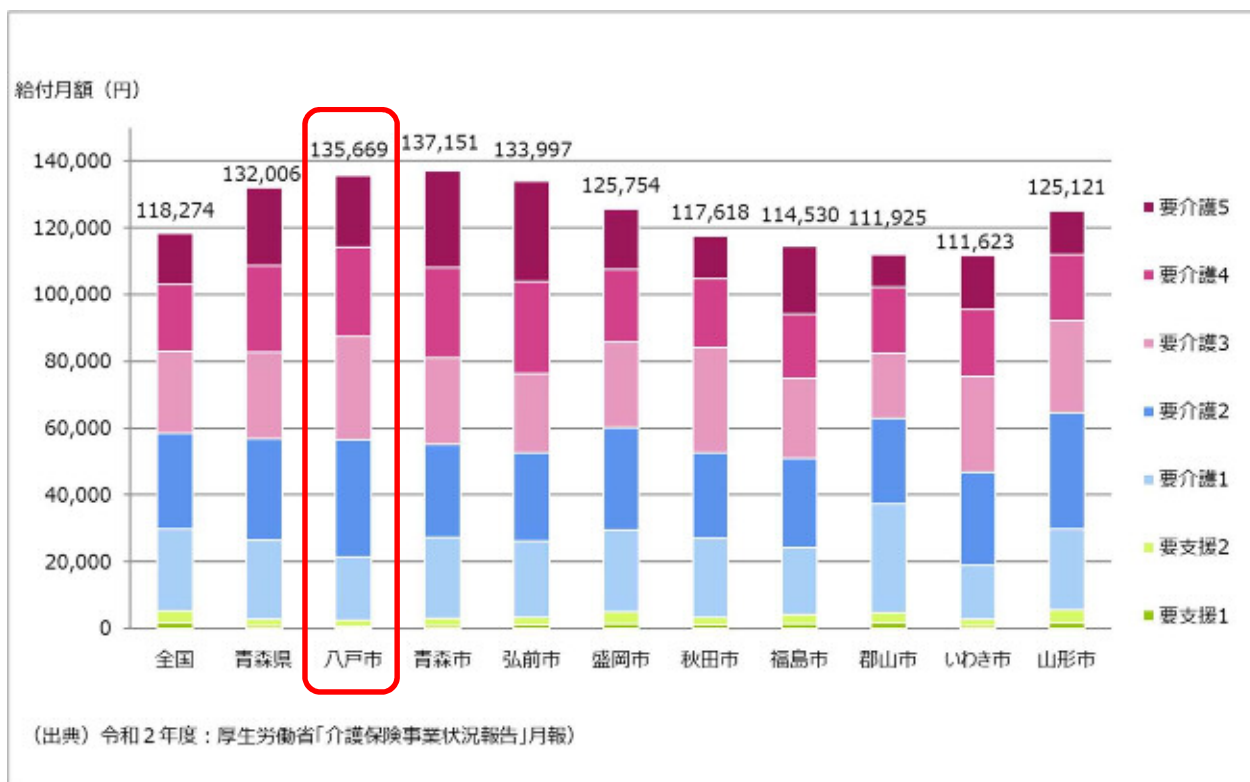
(単位：円)

	全国	青森県	八戸市	青森市	弘前市	盛岡市	秋田市	福島市	郡山市	いわき市	山形市
要支援1	1,673	798	529	914	1,118	1,459	1,231	1,331	1,797	763	1,605
要支援2	3,630	2,104	1,888	2,079	2,346	3,412	2,242	2,972	2,839	1,959	3,999
要介護1	24,432	23,589	19,144	24,190	22,599	24,591	23,631	20,039	32,638	16,249	24,182
要介護2	28,697	30,378	35,059	27,918	26,653	30,642	25,450	26,625	25,823	27,790	34,915
要介護3	24,697	25,964	30,769	25,860	23,482	25,745	31,678	24,054	19,322	28,684	27,625
要介護4	19,959	25,744	26,697	27,164	27,613	21,781	20,520	19,211	19,819	20,010	19,593
要介護5	15,186	23,429	21,584	29,026	30,186	18,123	12,866	20,298	9,687	16,168	13,201
給付月額合計	118,274	132,006	135,669	137,151	133,997	125,754	117,618	114,530	111,925	111,623	125,121

(出典) 令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」

※端数処理をしているため、要介護度の合計と給付月額合計が一致しない場合があります。

図表22 受給者1人当たり給付月額（在宅サービス）（令和2年度）



※ 給付月額は、在宅サービスの給付費総額を在宅サービスの受給者数の総和で除した数を意味します。

(※利用者を重複してカウントすることを防ぐため、介護予防支援・居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の3サービスの受給者総数の総計を概数として利用します。)

## 6 介護給付費

令和2年度の介護給付費は、全体で約199億5千万円、対前年度比1.3%増となりました。(図表23)

内訳をみると、居宅サービスは対前年度比0.3%増の約93億円、地域密着型サービスは対前年度比5.3%増の約34億7千万円、施設サービスは対前年度比0.1%増の約49億6千万円となっています。

サービス別に給付費をみると、訪問介護、通所介護、介護老人福祉施設（地域密着型含む）、介護老人保健施設の占める割合が高くなっています。

図表23 介護給付費の支出状況

(単位：千円、%)

		平成30年度		令和元年度			令和2年度		
		給付費	構成比	給付費	構成比	増減率	給付費	構成比	増減率
居宅サービス	A	9,245,736	48.1	9,275,132	47.1	0.3	9,306,427	46.6	0.3
訪問介護		3,028,556	15.8	3,005,061	15.3	△ 0.8	3,124,789	15.7	4.0
訪問入浴介護		152,294	0.8	142,965	0.7	△ 6.1	145,253	0.7	1.6
訪問看護		674,294	3.5	639,839	3.2	△ 5.1	664,462	3.3	3.8
訪問リハビリテーション		108,246	0.6	107,129	0.5	△ 1.0	80,274	0.4	△ 25.1
居宅療養管理指導		65,719	0.3	71,497	0.4	8.8	81,328	0.4	13.8
通所介護		2,448,605	12.7	2,465,150	12.5	0.7	2,388,677	12.0	△ 3.1
通所リハビリテーション		1,260,124	6.6	1,270,533	6.4	0.8	1,230,835	6.2	△ 3.1
短期入所生活介護		566,219	2.9	590,696	3.0	4.3	606,982	3.0	2.8
短期入所療養介護（老健）		45,286	0.2	41,071	0.2	△ 9.3	25,387	0.1	△ 38.2
短期入所療養介護（病院等）		633	0.0	439	0.0	△ 30.6	652	0.0	48.5
福祉用具貸与		606,968	3.2	611,609	3.1	0.8	626,687	3.1	2.5
特定福祉用具購入費		18,512	0.1	19,304	0.1	4.3	20,531	0.1	6.4
住宅改修費		24,006	0.1	28,944	0.1	20.6	23,223	0.1	△ 19.8
特定施設入居者生活介護		246,273	1.3	280,894	1.4	14.1	287,347	1.4	2.3
地域密着型サービス	B	3,188,743	16.6	3,301,843	16.8	3.5	3,475,570	17.4	5.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		28,978	0.2	30,363	0.2	4.8	40,471	0.2	33.3
夜間対応型訪問介護		293	0.0	2,513	0.0	757.7	2,265	0.0	△ 9.9
認知症対応型通所介護		220,780	1.1	246,899	1.3	11.8	233,152	1.2	△ 5.6
小規模多機能型居宅介護		641,946	3.3	615,845	3.1	△ 4.1	579,409	2.9	△ 5.9
認知症対応型共同生活介護		1,377,226	7.2	1,387,149	7.0	0.7	1,433,883	7.2	3.4
地域密着型特定施設入居者生活介護		42,952	0.2	41,474	0.2	△ 3.4	42,147	0.2	1.6
地域密着型介護老人福祉施設		380,795	2.0	443,136	2.2	16.4	506,040	2.5	14.2
看護小規模多機能型居宅介護		110,135	0.6	120,707	0.6	9.6	242,659	1.2	101.0
地域密着型通所介護		385,637	2.0	413,757	2.1	7.3	395,544	2.0	△ 4.4
施設サービス	C	4,716,183	24.5	4,957,661	25.2	5.1	4,960,735	24.9	0.1
介護老人福祉施設		1,842,540	9.6	1,902,880	9.7	3.3	1,918,695	9.6	0.8
介護老人保健施設		2,097,110	10.9	2,208,883	11.2	5.3	2,197,883	11.0	△ 0.5
介護療養型医療施設		776,534	4.0	706,508	3.6	△ 9.0	703,211	3.5	△ 0.5
介護医療院		-	-	139,389	0.7	皆増	140,946	0.7	1.1
居宅介護支援	D	1,119,440	5.8	1,150,678	5.8	2.8	1,144,129	5.7	△ 0.6
その他の給付費	E	957,786	5.0	1,014,015	5.1	5.9	1,068,452	5.4	5.4
特定入所者介護サービス費		472,650	2.5	486,705	2.5	3.0	511,793	2.6	5.2
高額介護サービス費		415,433	2.2	448,395	2.3	7.9	476,240	2.4	6.2
高額医療合算介護サービス費		48,274	0.3	57,244	0.3	18.6	58,913	0.3	2.9
審査支払手数料		21,430	0.1	21,671	0.1	1.1	21,505	0.1	△ 0.8
介護給付費 合計	A+B+C+D+E	19,227,888	100.0	19,699,330	100.0	2.5	19,955,313	100.0	1.3

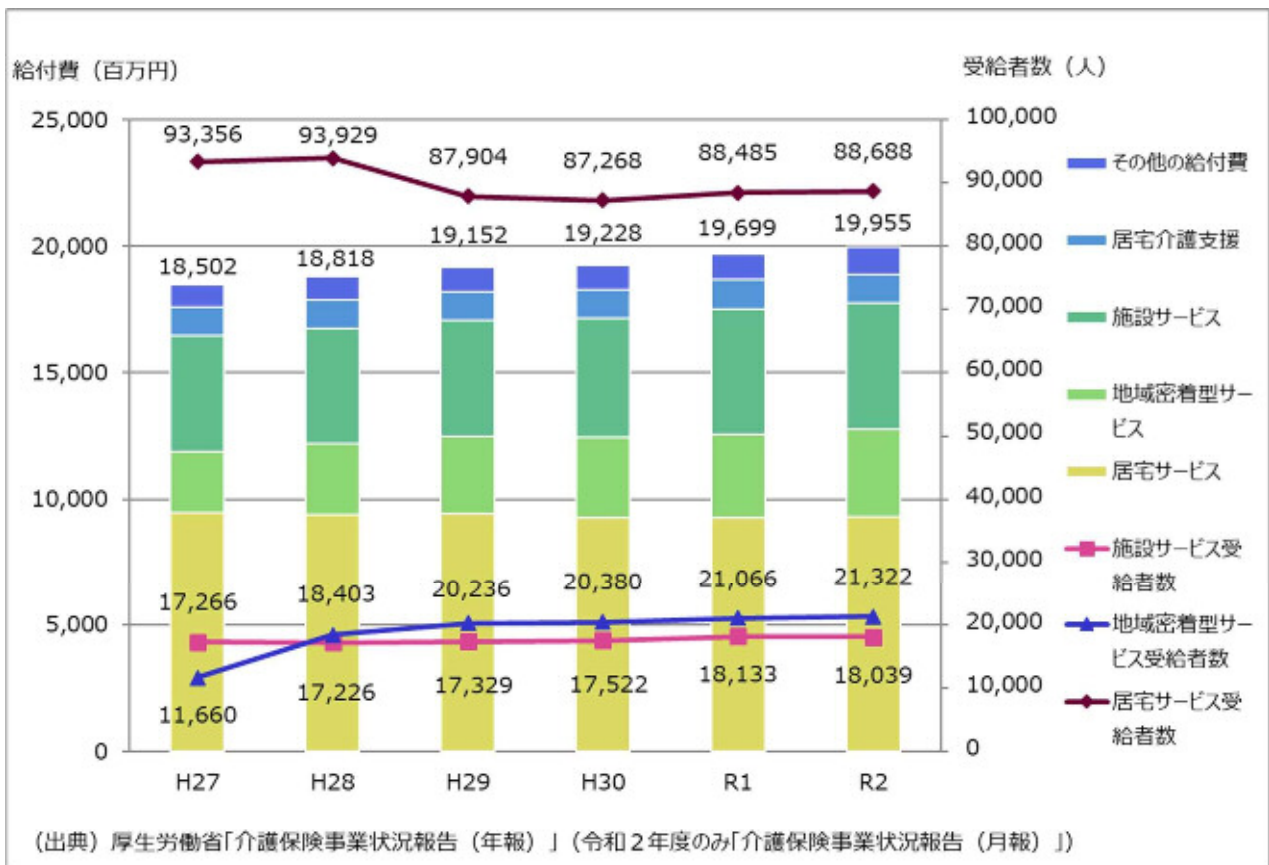
※ 給付費は千円未満を端数処理しているため、サービスごとの給付費の合計と小計、介護給付費合計が一致しない場合があります。

次に、介護給付費とサービス受給者数の推移を見ると、介護給付費は年々増加しており、前年度と比較すると、平成 28 年度は約 3 億 2 千万円、平成 29 年度は約 3 億 3 千万円、平成 30 年度は約 8 千万円、令和元年度は約 4 億 7 千万円、令和 2 年度は約 2 億 6 千万円の増加となっています。(図表 24)

サービス受給者数では、地域密着型サービスの受給者数が、平成 27 年度から平成 28 年度にかけて大幅に増加しています。これは、定員 18 名以下の通所介護が地域密着型通所介護に移行したことによるものです。

また、通所介護の移行と介護予防・日常生活支援総合事業の実施に伴い、居宅サービス受給者数は平成 28 年度をピークに減少傾向で推移していましたが、令和元年度以降は増加に転じています。

図表 24 介護給付費とサービス受給者数の推移



※ 受給者数は、各年度とも4月から翌年3月の各審査月の介護予防サービス又は介護サービス受給者数の合計である。

## 7 地域支援事業

地域支援事業は、被保険者が要介護状態又は要支援状態となることを予防し、社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的としています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止や休止した事業に係る費用が減少していますが、高齢者人口の増加に伴い、介護予防・生活支援サービス事業の訪問型サービスと通所型サービスの利用が増加していることや、包括的支援事業の地域包括支援センター運営事業費が増加したことにより、地域支援事業に係る費用は増加しています。

図表 25 地域支援事業の状況

単位：件数（件・回・部）、費用額（千円）

			2年度	元年度	比較		
					増減数	増減率(%)	
介護 予防 ・ 日 常 生 活 支 援 総 合 事 業	介護予防・生活支援サービス事業費						
	訪問型サービス費	訪問型サービス	件数（件）	5,097	5,058	39	0.8
			費用額（千円）	89,498	86,897	2,601	3.0
		日常生活支援事業	件数（件）	25	10	15	150.0
			費用額（千円）	3,399	2,701	698	25.8
		低栄養改善事業	件数（件）	10	5	5	100.0
			費用額（千円）	3,033	2,162	871	40.3
	通所型サービス費	口腔機能向上事業	件数（件）	4	8	△ 4	△ 50.0
			費用額（千円）	52	104	△ 52	△ 50.0
		運動機能向上事業	件数（件）	358	493	△ 135	△ 27.4
			費用額（千円）	5,030	7,270	△ 2,240	△ 30.8
		認知症予防事業	件数（件）	25	13	12	92.3
			費用額（千円）	349	181	168	92.8
		運動機能向上適否判断	件数（件）	1	3	△ 2	△ 66.7
			費用額（千円）	1	4	△ 3	△ 75.0
	通所型サービス	件数（件）	11,957	11,537	420	3.6	
		費用額（千円）	312,352	300,721	11,631	3.9	
	介護予防ケアマネジメント事業費						
		職員の給与費	費用額（千円）	15,907	13,293	2,614	19.7
		介護予防ケアマネジメント事業費	件数（件）	73	89	△ 16	△ 18.0
			費用額（千円）	65,189	63,788	1,401	2.2
	<b>費用額</b>			<b>494,810</b>	<b>477,121</b>	<b>17,689</b>	<b>3.7</b>
	一般介護予防事業費						
	介護予防把握事業費	地域包括支援センター運営事業	件数（件）	3,741	3,598	143	4.0
			費用額（千円）	10,513	10,085	428	4.2
	介護予防普及啓発事業費	健康教育事業	件数（回）	4	53	△ 49	△ 92.5
			費用額（千円）	80	707	△ 627	△ 88.7
パンフレットの配布		件数（部）	1,150	500	650	130.0	
		費用額（千円）	652	274	378	138.0	
地域包括支援センター運営事業		件数（件）	3,741	3,598	143	4.0	
		費用額（千円）	10,505	10,080	425	4.2	
地域介護予防活動支援事業費	生きがいと健康づくり推進事業	件数（回）	364	683	△ 319	△ 46.7	
		費用額（千円）	4,652	6,351	△ 1,699	△ 26.8	
	地域回想法普及事業	件数（回）	1	2	△ 1	△ 50.0	
		費用額（千円）	6,816	5,383	1,433	26.6	
	地域包括支援センター運営事業	件数（件）	10,505	10,080	425	4.2	
		ボランティア育成活用事業	件数（人）	495	1,318	△ 823	△ 62.4
	認知症等予防教室事業	件数（回）	165	351	△ 186	△ 53.0	
費用額（千円）		1,378	2,849	△ 1,471	△ 51.6		
	ボランティアポイント事業	件数（人）	259	494	△ 235	△ 47.6	
		費用額（千円）	1,378	2,849	△ 1,471	△ 51.6	
介護予防事業評価事業費		費用額（千円）	0	5,500	△ 5,500	皆減	
地域リハビリテーション活動支援事業費		費用額（千円）	1,925	27	1,898	激増	
地域リハビリテーション活動支援事業費（繰越明許分）		費用額（千円）	1,305	0	1,305	皆増	
<b>費用額</b>			<b>48,331</b>	<b>51,336</b>	<b>△ 3,005</b>	<b>△ 5.9</b>	

		2年度	元年度	比 較			
				増減数	増減率(%)		
包 括 的 支 援 事 業	包括的支援事業費						
	職員の給与費	費用額 (千円)	52,296	60,187	△ 7,891	△ 13.1	
	包括的支援事業事務費	費用額 (千円)	9,483	9,480	3	0.0	
	地域包括支援センター運営協議会	件 数 (回)	2	2	0	0.0	
	地域包括支援センター運営事業費	費用額 (千円)	178,530	165,504	13,026	7.9	
	総合相談事業費	件 数 (件)	10,949	9,984	965	9.7	
		費用額 (千円)	163	273	△ 110	△ 40.3	
	権利擁護事業費	件 数 (回)	2	2	0	0.0	
		費用額 (千円)	3,459	3,452	7	0.2	
	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	件 数 (回)	3	3	0	0.0	
		費用額 (千円)	17	30	△ 13	△ 43.3	
	費用額		243,948	238,926	5,022	2.1	
	包括的支援事業費(社会保障充実分)						
	在宅医療・介護連携推進事業費	件 数 (回)	3	4	△ 1	△ 25.0	
		費用額 (千円)	3,447	3,533	△ 86	△ 2.4	
生活支援体制整備事業費	件 数 (回)	7	11	△ 4	△ 36.4		
	費用額 (千円)	118	414	△ 296	△ 71.5		
認知症総合支援事業費	件 数 (回)	6	9	△ 3	△ 33.3		
	費用額 (千円)	4,258	910	3,348	367.9		
地域ケア会議推進事業費	件 数 (回)	66	90	△ 24	△ 26.7		
	費用額 (千円)	83	55	28	50.9		
費用額		7,906	4,912	2,994	61.0		
任 意 事 業	介護給付等費用適正化事業費		件 数 (件)	449	443	6	1.4
			費用額 (千円)	1,314	1,299	15	1.2
	家族介護支援事業費	認知症高齢者見守り事業	件 数 (回)	0	1	△ 1	△ 100.0
		費用額 (千円)	19	581	△ 562	△ 96.7	
		介護用品支給事業	件 数 (件)	620	646	△ 26	△ 4.0
		費用額 (千円)	5,012	5,110	△ 98	△ 1.9	
	その他の事業費	成年後見制度利用支援事業	件 数 (件)	17	11	6	54.5
			費用額 (千円)	1,367	409	958	234.2
		住宅改修支援事業	件 数 (件)	13	16	△ 3	△ 18.8
			費用額 (千円)	29	35	△ 6	△ 17.1
認知症サポーター養成事業	件 数 (回)	8	58	△ 50	△ 86.2		
	費用額 (千円)	452	465	△ 13	△ 2.8		
費用額		8,193	7,899	294	3.7		
そ の 他 諸 費	高額介護予防サービス費相当事業費		件 数 (件)	230	214	16	7.5
			費用額 (千円)	501	470	31	6.6
	高額医療合算介護予防サービス費相当事業費		件 数 (件)	31	25	6	24.0
			費用額 (千円)	388	382	6	1.6
	審査支払手数料		件 数 (件)	29,037	28,179	858	3.0
費用額		2,951	2,853	98	3.4		
地域支援事業に係る費用額		806,139	783,047	23,092	2.9		

## 8 第7期計画期間の総費用

計画期間3年間を通じた費用額は、介護給付費の見込総額約654億2千万円に対して実績総額は約588億8千万円（実績率：90.0%）、地域支援事業費の見込総額約25億1千万円に対して実績総額は約23億5千万円（実績率：93.8%）、合計見込総額約679億4千万円に対して合計実績総額は約612億4千万円（実績率：90.1%）となっており、計画値よりも約67億円少ない費用で事業運営がなされました。（図表26）

図表26 第7期計画期間の総費用

（単位：千円、%）

		計画値				実績				対計画比	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度 A	第7期合計 B	平成30年度	令和元年度	令和2年度 C	第7期合計 D	年度比 C/A	期間比 D/B
介護給付費	A=B+G	20,483,724	21,787,481	23,156,418	65,427,623	19,227,888	19,699,330	19,955,313	58,882,531	86.2	90.0
給付費	B=C+D+E+F	19,477,756	20,506,406	21,556,612	61,540,774	18,270,102	18,685,315	18,886,861	55,842,278	87.6	90.7
居宅サービス	C	10,378,250	11,033,889	11,785,762	33,197,901	9,245,736	9,275,132	9,306,427	27,827,295	79.0	83.8
訪問介護		3,608,127	3,984,916	4,382,545	11,975,588	3,028,556	3,005,061	3,124,789	9,158,405	71.3	76.5
訪問入浴介護		165,059	167,346	171,985	504,390	152,294	142,965	145,253	440,513	84.5	87.3
訪問看護		815,588	916,954	1,026,297	2,758,839	674,294	639,839	664,462	1,978,595	64.7	71.7
訪問リハビリテーション		122,348	142,213	161,140	425,701	108,246	107,129	80,274	295,649	49.8	69.4
居宅療養管理指導		69,435	73,331	78,366	221,132	65,719	71,497	81,328	218,544	103.8	98.8
通所介護		2,606,458	2,646,740	2,693,547	7,946,745	2,448,605	2,465,150	2,388,677	7,302,432	88.7	91.9
通所リハビリテーション		1,380,663	1,421,961	1,457,676	4,260,300	1,260,124	1,270,533	1,230,835	3,761,492	84.4	88.3
短期入所生活介護		554,923	571,322	637,164	1,763,409	566,219	590,696	606,982	1,763,897	95.3	100.0
短期入所療養介護（老健）		60,488	65,516	69,332	195,336	45,286	41,071	25,387	111,744	36.6	57.2
短期入所療養介護（病院等）		1,655	1,441	1,234	4,330	633	439	652	1,724	52.8	39.8
福祉用具貸与		672,768	721,410	772,983	2,167,161	606,968	611,609	626,687	1,845,264	81.1	85.1
特定福祉用具購入費		20,089	19,740	19,070	58,899	18,512	19,304	20,531	58,347	107.7	99.1
住宅改修費		28,645	26,109	31,176	85,930	24,006	28,944	23,223	76,173	74.5	88.6
特定施設入居者生活介護		272,004	274,890	283,247	830,141	246,273	280,894	287,347	814,515	101.4	98.1
地域密着型サービス	D	3,217,720	3,550,689	3,809,744	10,578,153	3,188,743	3,301,843	3,475,570	9,966,156	91.2	94.2
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		37,183	77,228	107,412	221,823	28,978	30,363	40,471	99,812	37.7	45.0
夜間対応型訪問介護		8,355	19,031	24,052	51,438	293	2,513	2,265	5,072	9.4	9.9
認知症対応型通所介護		239,762	259,785	278,885	778,432	220,780	246,899	233,152	700,832	83.6	90.0
小規模多機能型居宅介護		632,330	609,981	591,977	1,834,288	641,946	615,845	579,409	1,837,201	97.9	100.2
認知症対応型共同生活介護		1,392,960	1,483,302	1,483,302	4,359,564	1,377,226	1,387,149	1,433,883	4,198,258	96.7	96.3
地域密着型特定施設入居者生活介護		41,596	40,631	40,631	122,858	42,952	41,474	42,147	126,573	103.7	103.0
地域密着型介護老人福祉施設		347,164	434,558	609,087	1,390,809	380,795	443,136	506,040	1,329,971	83.1	95.6
看護小規模多機能型居宅介護		98,906	183,658	212,339	494,903	110,135	120,707	242,659	473,500	114.3	95.7
地域密着型通所介護		419,464	442,515	462,059	1,324,038	385,637	413,757	395,544	1,194,938	85.6	90.2
施設サービス	E	4,681,330	4,683,426	4,683,426	14,048,182	4,716,183	4,957,661	4,960,735	14,634,580	105.9	104.2
介護老人福祉施設		1,775,569	1,776,364	1,776,364	5,328,297	1,842,540	1,902,880	1,918,695	5,664,115	108.0	106.3
介護老人保健施設		2,112,551	2,113,497	2,113,497	6,339,545	2,097,110	2,208,883	2,197,883	6,503,876	104.0	102.6
介護療養型医療施設		793,210	793,565	793,565	2,380,340	776,534	706,508	703,211	2,186,253	88.6	91.8
介護医療院						-	139,389	140,946	280,335	-	-
居宅介護支援	F	1,200,456	1,238,402	1,277,680	3,716,538	1,119,440	1,150,678	1,144,129	3,414,247	89.5	91.9
総給付費（一定以上所得者負担等の調整後）		19,468,247	20,737,239	22,057,717	62,263,203	18,270,102	18,685,315	18,886,861	55,842,278	85.6	89.7
一定以上所得者の利用者負担の見直しに伴う財政影響額		△ 9,509	△ 15,244	△ 16,254	△ 41,007	0	0	0	0	-	-
消費税率等の見直しを勘案した影響額		0	246,077	517,359	763,436	0	0	0	0	-	-
その他の給付費	G	1,015,477	1,050,242	1,098,701	3,164,420	957,786	1,014,015	1,068,452	3,040,253	97.2	96.1
特定入所者介護サービス費		497,870	508,204	530,971	1,537,045	472,650	486,705	511,793	1,471,149	96.4	95.7
高額介護サービス費		445,592	466,513	488,492	1,400,597	415,433	448,395	476,240	1,340,067	97.5	95.7
高額医療合算介護サービス費		48,766	51,056	53,461	153,283	48,274	57,244	58,913	164,431	110.2	107.3
審査支払手数料		23,249	24,469	25,777	73,495	21,430	21,671	21,505	64,607	83.4	87.9
地域支援事業費	H	778,267	847,645	890,337	2,516,249	770,611	783,047	806,139	2,359,796	90.5	93.8
介護予防・日常生活支援総合事業費		484,212	545,691	573,286	1,603,189	502,340	531,311	546,092	1,579,743	95.3	98.5
包括的支援事業・任意事業費		294,055	301,954	317,051	913,060	268,271	251,736	260,047	780,054	82.0	85.4
合計	A+H	21,261,991	22,635,126	24,046,755	67,943,872	19,998,499	20,482,377	20,761,452	61,242,328	86.3	90.1

※ 費用は千円未満を端数処理しているため、サービスごとの給付費の合計と小計、介護給付費合計が一致しない場合があります。



## 9 介護保険料の収納状況

令和2年度の第1号被保険者の保険料収納額（還付未済額及び滞納繰越分を除く）は、特別徴収が約43億3千万円、普通徴収が約3億8千万円、合計で約47億1千万円となり、収納率は、前年度から0.16ポイント上昇し99.13%となりました。

令和元年10月の消費税引き上げ分を財源に、第1～3段階保険料の一層の軽減が実施されたため、全体の収納額は減少しています。（図表27）

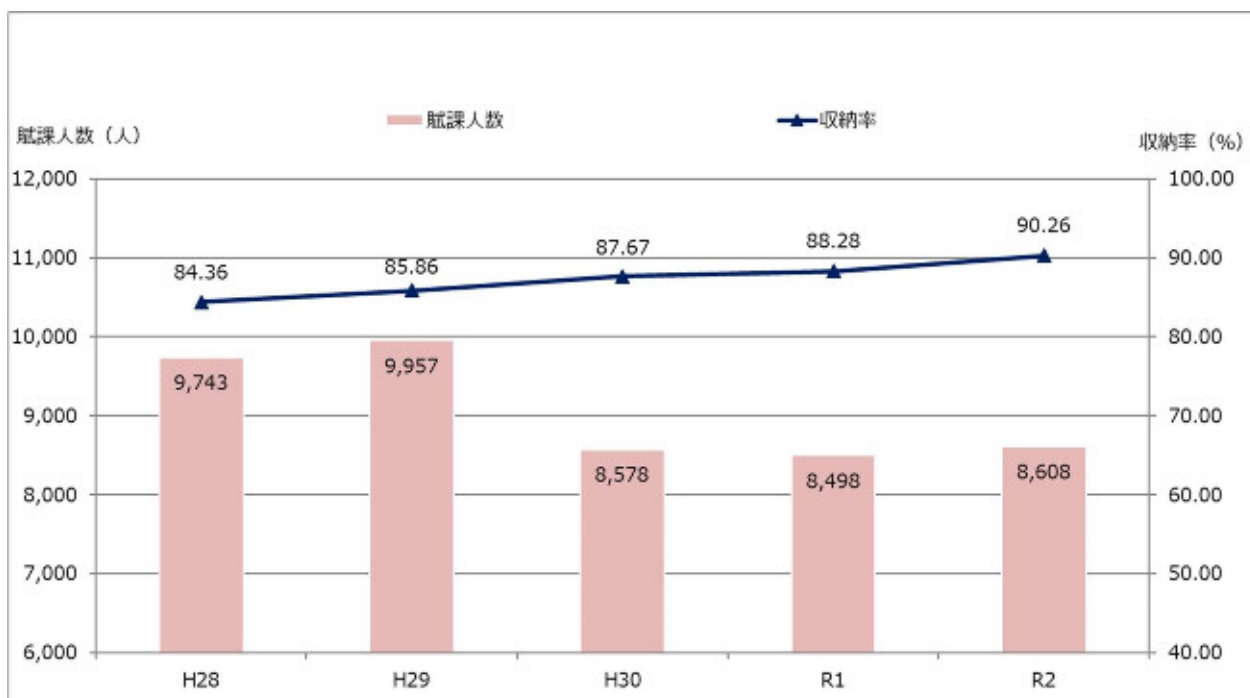
普通徴収の収納率は上昇傾向にあり、令和2年度の収納率は、前年度から1.98ポイント上昇し90.26%となりました。（図表28）

図表27 第1号被保険者介護保険料の収納状況（滞納繰越分を除いた現年度分のみ）

所得段階	第7期（平成30年度～令和2年度）																	
	平成30年度						令和元年度						令和2年度					
	保険料率	保険料年額（円）	賦課人数（人）	構成比（%）	収納額（千円）	収納率（%）	保険料率	保険料年額（円）	賦課人数（人）	構成比（%）	収納額（千円）	収納率（%）	保険料率	保険料年額（円）	賦課人数（人）	構成比（%）	収納額（千円）	収納率（%）
第1段階	0.45	34,020	15,126	21.0	468,671	98.03	0.375	28,350	15,072	20.6	389,094	98.30	0.30	22,680	15,159	20.5	313,107	98.36
第2段階	0.70	52,920	6,951	9.6	349,443	99.31	0.60	45,360	7,274	9.9	311,537	99.39	0.50	37,800	7,643	10.3	271,313	99.59
第3段階	0.725	54,810	5,628	7.8	283,369	99.14	0.7125	53,865	5,768	7.9	286,188	99.30	0.70	52,920	6,098	8.2	297,354	99.53
第4段階	0.875	66,150	9,764	13.5	591,461	98.05	0.875	66,150	9,391	12.8	570,207	98.17	0.875	66,150	9,005	12.2	547,889	98.52
第5段階	1.00	75,600	8,722	12.1	637,918	99.61	1.00	75,600	8,981	12.3	657,233	99.71	1.00	75,600	8,996	12.1	660,175	99.74
第6段階	1.20	90,720	10,872	15.1	918,051	98.77	1.20	90,720	11,169	15.3	945,898	98.94	1.20	90,720	11,307	15.3	960,732	98.94
第7段階	1.30	98,280	8,465	11.7	773,786	99.13	1.30	98,280	8,559	11.7	785,653	98.91	1.30	98,280	8,725	11.8	799,973	99.11
第8段階	1.50	113,400	3,213	4.5	332,938	98.82	1.50	113,400	3,331	4.6	342,483	98.73	1.50	113,400	3,509	4.7	364,469	99.16
第9段階	1.70	128,520	1,211	1.7	142,191	98.94	1.70	128,520	1,328	1.8	156,549	99.13	1.70	128,520	1,379	1.9	163,480	99.36
第10段階	2.00	151,200	1,064	1.5	145,225	99.66	2.00	151,200	1,024	1.4	141,087	99.38	2.00	151,200	1,034	1.4	144,011	98.89
第11段階	2.10	158,760	374	0.5	53,261	98.67	2.10	158,760	419	0.6	59,594	98.94	2.10	158,760	424	0.6	62,674	99.60
第12段階	2.20	166,320	215	0.3	32,834	99.50	2.20	166,320	205	0.3	31,124	99.94	2.20	166,320	198	0.3	30,451	99.50
第13段階	2.30	173,880	574	0.8	93,514	99.92	2.30	173,880	617	0.8	99,374	99.80	2.30	173,880	613	0.8	100,474	99.81
合計（還付未済額除く）			72,179	100.0	4,822,662	98.90	合計（還付未済額除く）		73,138	100.0	4,776,021	98.97	合計（還付未済額除く）		74,090	100.0	4,716,102	99.13

※ 収納額は千円未満を端数処理しているため、所得段階ごとの合計と一致しない場合があります。

図表28 普通徴収の収納率



※ 1 第7期（H30～R2）は、所得段階が13段階（基準は第5段階）、保険料の基準年額は75,600円である。

## 10 介護保険特別会計の収支

当市の令和2年度介護保険特別会計の決算額は、歳入が221億8,477万2千円、歳出が216億3,028万1千円、歳入歳出差引額は5億5,449万1千円となっています。(図表29～図表31)

その歳入歳出差引額から、翌年度に返還する負担金等を差し引いた実質的な収支2億7,277万6千円は、令和3年度へ繰越し保険給付費の財源に充てることとなります。

図表29 決算規模及び収支の推移

(単位：千円、%)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳入決算額	21,854,450	21,756,785	22,184,772
(A) 増減率	1.2	△ 0.4	2.0
歳出決算額	21,432,520	21,385,348	21,630,281
(B) 増減率	3.9	△ 0.2	1.1
歳入歳出差引額 (A)-(B) (C)	421,930	371,437	554,491
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	0	508	0
翌年度に返還する負担金等 (E)	215,950	214,968	281,715
実質収支 (C)-(D)-(E)	205,980	155,961	272,776

図表30 歳入決算額の状況

(単位：千円、%)

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1 保険料	4,846,185	22.2	4,798,928	22.1	4,743,243	21.4	△ 55,685	△ 1.2
2 使用料及び手数料	3	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	4,933,857	22.6	5,043,173	23.2	5,189,941	23.4	146,768	2.9
4 支払基金交付金	5,326,363	24.4	5,462,395	25.1	5,532,910	24.9	70,515	1.3
5 県支出金	2,833,679	12.9	2,891,806	13.3	2,987,289	13.5	95,483	3.3
6 財産収入	163	0.0	224	0.0	271	0.0	47	21.0
7 繰入金	2,937,397	13.4	3,119,179	14.3	3,311,407	14.9	192,228	6.2
8 繰越金	961,021	4.4	421,930	1.9	371,437	1.7	△ 50,493	△ 12.0
9 諸収入	15,782	0.1	19,150	0.1	48,274	0.2	29,124	152.1
歳入合計	21,854,450	100.0	21,756,785	100.0	22,184,772	100.0	427,987	2.0

図表31 歳出決算額の状況

(単位：千円、%)

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	377,339	1.8	379,139	1.8	365,279	1.7	△ 13,860	△ 3.7
2 保険給付費	19,227,888	89.7	19,699,330	92.1	19,955,313	92.3	255,983	1.3
3 地域支援事業費	770,611	3.6	783,047	3.7	806,139	3.7	23,092	2.9
4 基金積立金	425,200	2.0	367,055	1.7	324,758	1.5	△ 42,297	△ 11.5
5 諸支出金	631,482	2.9	156,777	0.7	178,792	0.8	22,015	14.0
歳出合計	21,432,520	100.0	21,385,348	100.0	21,630,281	100.0	244,933	1.1